



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
1990前 (H2前)	9,440	日中経済問題に関する大学講座国際交換	星川 順一	大阪市立大学 経済学部	教授
1990前 (H2前)	5,620	アジア・太平洋地域における「難民」の総合的研究 -難民問題の発生・展開・処理に関する国際的比較研究-	豊田 由貴夫	亜細亜大学 経済学部	専任講師
1990前 (H2前)	1,630	西ジャワ、スダ・エスニック・グループからの多民族文化社会インドネシアへの接近 -スダ語の叙事詩(ワチャ)の文学研究を中心として-	森山 幹弘	ライデン大学 文学部	博士課程
1990前 (H2前)	1,120	近代ビルマにおける演劇の成立と展開 -アジアにおける近代化の考察に向けて-	堀田 桂子 (現:土佐)	大阪外国語大学 外国語学部ビルマ語学科	非常勤講師
1990後 (H2後)	1,500	「13カ国語生活文化事典」 (語順プロジェクトの研究誌『語順』5号の拡大・普及版)の出版	矢崎 美都子	亜細亜大学 教養部	助教授
1990前 (H2前)	350	日中要人未発表往來書簡の研究	山田 辰雄	慶応義塾大学 法学部	教授
1990前 (H2前)	2,050	インドネシアにおける日本軍政期の宗教政策の研究 -キリスト教会の場合-	原 誠	新島学園女子短期大学	助教授
1990後 (H2後)	1,344	Japan-The European Community Economic Relations and Some Implications to The Developing Countries (Indonesian Case)	Zainuddin Djafar	University of Indonesia	Lecturer
1990後 (H2後)	1,368	Understanding the New Japan and the International Change Towards the End of the 20 th Century	Hero U. Kuntjoro-Jakti	University of Indonesia	Lecturer
1990後 (H2後)	830	大戦期タイ国内政と対外関係 (1940-1945年)	村嶋 英治	アジア経済研究所 地域研究部	研究主任
1990後 (H2後)	750	金型技術のトランスファーに関する実証的研究 -日本よりインドネシアへ金型技術の移転・可能性と具体的方法-	大西 正曹	関西大学 社会学部	教授
1991前 (H3前)	1,680	西ジャワ、スダ・エスニック・グループからの多民族文化社会インドネシアへの接近 -スダ語の叙事詩(ワチャ)の文学研究を中心として-	森山 幹弘	ライデン大学 文学部	博士課程
1991前 (H3前)	1,950	近代ビルマにおける演劇の成立と展開アジアにおける 近代化の考察に向けて	堀田 桂子 (現:土佐)	総合研究大学院大学	博士課程
1991前 (H3前)	4,280	アジア・太平洋地域における「難民」の総合的研究 -難民問題の発生・展開・処理に関する国際的比較研究-	豊田 由貴夫	亜細亜大学 経済学部	助教授
1991前 (H3前)	2,000	インドネシア・トラジャ族の伝統的の家屋の保存管理を通しての 技術継承と国際交流の基礎的研究	鳥越 憲三郎	大阪教育大学	名誉教授
1991前 (H3前)	1,700	タイの仏教的農村開発に関する社会経済学的研究 -スリン県ターサワン村の事例研究-	野崎 明	東北学院大学 経済学部	教授
1991前 (H3前)	1,500	The Financial Organization of Japanese Firms and Implications for Managerial Behavior	Paul James Sheard	Australian National University	Lecturer,Economics
1991前 (H3前)	2,870	孫文研究 国際研究集会	中村 哲夫	神戸学院大学 人文学部	教授
1991前 (H3前)	1,205	Culture and Politics in Peasant Societies: Javanese and Japanese Case	Amrih Widodo	Cornell University, Dept. of Anthropology	Ph.D. candidate
1991前 (H3前)	930	インドネシア刑事司法制度の研究 -日本とアジア諸国の比較法制の一環として-	太田 達也	慶應義塾大学大学院 法学研究科	博士課程
1991後 (H3後)	1,005	Archaeological Excavation of Panhutongan Burial Complex in Placer, Surigao del Norte Archaeological Exploration of Amuslog Caves and Rockshelters,Placer,Surigao del Norte	Leslie E.Bauzon	University of philippines	Professor
1991後 (H3後)	1,470	インドネシア華人の現代史研究 -国民国家形成の視点から-	真好 康志	インドネシア・国立イボネコロ大学	留学中
1991後 (H3後)	1,950	インドネシアにおける日本軍政期の宗教政策の研究 -キリスト教会の場合-	原 誠	新島学園女子短期大学	助教授
1991後 (H3後)	1,270	Japan - European Community Economic Relations and the Implications to the Developing Countries (Indonesian Case)	Zainuddin Djafar	University of Indonesia	Lecturer
1991後 (H3後)	1,710	大戦期タイ国内政と対外関係	村嶋 英治	成蹊大学 文学部	助教授
1991後 (H3後)	1,550	Understanding the New Japan and the International Change Towards the End of the 20 th Century	Hero U. Kuntjoro-Jakti	University of Indonesia	Lecturer
1992前 (H4前)	1,350	インドネシア刑事司法制度の研究 -日本とアジア諸国の比較法制の一環として-	太田 達也	慶應義塾大学大学院 法学研究科 (インドネシア大学院 法学研究科)	博士課程 (留学中)
1992前 (H4前)	3,280	アジア・太平洋地域における「難民」の総合的研究 -難民問題の発生・展開・処理に関する国際的比較研究-	豊田 由貴夫	亜細亜大学 経済学部	助教授
1992前 (H4前)	1,500	漢代木簡研究国際シンポジウム	大庭 脩	関西大学東西学術研究所	所長 文学部教授



西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
1992前 (H4前)	1,580	19世紀前半のタイにおけるフライ制度(身分、係役制度)に関する基礎資料研究	小泉 順子	東京大学 教養学部	助手
1992前 (H4前)	1,860	Intellectual History of Absolutist Political Thought in Thailand(1852~1932)	Nakharin Mektrairat	Thammasat University	Lecturer
1992前 (H4前)	1,620	近代ビルマにおける演劇の成立と展開 -アジアにおける近代化の考察に向けて-	堀田 桂子 (現:土佐)	総合研究大学院大学	博士課程
1992前 (H4前)	2,000	東南アジアの都市における在留外国人(expatriates) -その人類学的研究-	白石 さや	コーネル大学 モダン・インドインドネシア・プロジェクト	研究員
1992前 (H4前)	600	西ジャワ、スダマラ、スニク・グループからの多民族文化社会インドネシアへの接近 -スダマラ語の叙事詩(ワチャ)の文学研究を中心として-	森山 幹弘	ライデン大学 文学部	博士課程
1992前 (H4前)	1,890	植民地期インドネシアにおける公教育制度の浸透とそれに伴う社会変容の研究	斎藤 正寿	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
1992前 (H4前)	1,870	ホリネシアにおける人格の概念と個人の多様性の考察	澤根 誠	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
1992前 (H4前)	1,800	パプアニューギニアの儀礼的交換研究 -フォイ族のフィールドワークに基づいて-	樋谷 智子	東京大学大学院 総合文化研究科	修士課程
1992前 (H4前)	2,750	タイの仏教的農村開発に関する社会経済学的研究 -スリン県ターサワン村の事例研究-	野崎 明	東北学院大学 経済学部	教授
1992前 (H4前)	1,730	Culture and Politics in Peasant Societies: Javanese and Japanese Case	Amrih Widodo	Cornell University, Dept. of Anthropology	Ph.D Candidate
1992後 (H4後)	1,500	東アジア人口史国際セミナー	速水 融	国際日本文化研究センター	教授
1992後 (H4後)	1,000	インドネシア華人の現代史研究 -国民国家形成の視点から-	真好 康志	京都大学 文学部	研究生
1992後 (H4後)	1,330	大戦期タイ国内政と対外関係	村嶋 英治	成蹊大学 文学部	助教授
1992後 (H4後)	1,500	アンコール時代の建築装飾における文様と その時代精神の研究	中島 節子	奥羽大学 文学部	助教授
1992後 (H4後)	2,800	辛亥革命80周年記念論文集(英文)出版	石井 明	東京大学 教養学部	教授
1992後 (H4後)	1,300	Japan - European Community Economic Relations and the Implications to The Developing Countries(Indonesian Case)	Zainuddin Djafar	University of Indonesia	Lecturer
1992後 (H4後)	1,300	Understanding the New Japan and the International Change Towards the End of the 20 th Century	Hero U. Kuntjoro-Jakti	University of Indonesia	Lecturer
1993前 (H5前)	1,600	パプアニューギニアの儀礼的交換研究 -フォイ族のフィールドワークに基づいて-	樋谷 智子	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
1993前 (H5前)	900	インドネシア刑事司法制度の研究 -日本とアジア諸国の比較法制の一環として-	太田 達也	慶應義塾大学大学院 法学研究科 (インドネシア大学大学院 法学研究科)	博士課程 (留学中)
1993前 (H5前)	1,500	ソロモン諸島国の音楽舞踊・伝統技術・口頭伝承トキメントーション -ソロモン諸島国・日本共同による基礎資料の収集とその還元・応用-	田井 竜一	①大阪大学大学院文学研究科 ②マボ・プロジェクト(ソロモン諸島国伝 統文化 ドキュメンテーション・プロジェクト)	①博士課程 ②代表
1993前 (H5前)	820	インドネシア周縁部族社会における国家の浸透と自発的反応: 西ガマンガ州・カス族の儀礼と社会変化	奥野 克巳	一橋大学大学院 社会学研究科	博士課程
1993前 (H5前)	1,760	Intellectual History of Absolutist Political Thought in Thailand(1852~1932)	Nakharin Mektrairat	Thammasat University	Assistant Professor
1993前 (H5前)	1,600	19世紀前半のタイにおけるフライ制度(身分、係役制度)に関する基礎資料研究	小泉 順子	東京大学 教養学部	助手
1993前 (H5前)	2,000	アジア政経学会第三回国際シンポジウム 「アジアにおける開発・環境問題と政治過程」	山田 辰雄	慶應義塾大学 法学部	教授・地域研究 センター所長
1993前 (H5前)	1,500	太平洋における自由国際主義と地域主義の研究: 日本とオーストラリアに焦点を当てて、戦間期を中心に	赤見 友子	オーストラリア国立大学太平洋研究所	Ph.D.Scholar
1993前 (H5前)	1,500	東南アジアの都市における在留外国人(expatriates) -その人類学的研究-	白石 さや	コーネル大学東南アジアプログラム	講師
1993前 (H5前)	1,740	植民地期インドネシアにおける公教育制度の浸透とそれに伴う社会変容の研究	斎藤 正寿	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
1993後 (H5後)	2,643	Problems and Prospects of Thailand -Burma-Laos-China's Economic Relations	Tanet Charoenmuang	Chiang Mai University Faculty of Social Sciences,	Asst.Professor
1993後 (H5後)	1,420	インドネシア華人の現代史研究 -国民国家形成の視点から-	真好 康志	京都大学大学院 人間・環境学研究科	修士課程



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
1993後 (H5後)	1,640	アンコール時代の建築装飾における文様とその時代精神の研究	中島 節子	奥羽大学 文学部	助教授
1993後 (H5後)	1,800	ジャワ世界における他界観:山の頂きと海の底	青山 亨	京都産業大学	非常勤講師
1993後 (H5後)	1,100	冷戦とタイ-タイ国家の冷戦構造への自己規定と 国家統合の確立に関する研究-	高橋 正樹	タマサト大学東アジア研究所	客員研究員
1993後 (H5後)	2,560	中・日外交戦略の相剋と日中戦争の国際化 -1937~1941年の中国抗日外交研究: 特に日本の対米方針との比較を中心に-	鹿 錫俊	中国復旦大学	ポスドクトラル・フェロー として 一橋大学へ留学中
1994前 (H6前)	1,520	スル-海域海洋民バジャウの民俗知識とその変容 -近代化をめぐる一試論として-	長津 一史	京都大学大学院 人間・環境学研究所	修士課程
1994前 (H6前)	2,400	17~19世紀 東アジア交易と日朝関係	田代 和生	慶応義塾大学 文学部	教授
1994前 (H6前)	1,130	太平洋における自由国際主義と地域主義の研究: 日本とオーストラリアに焦点を当てて、戦間期を中心に	赤見 友子	オーストラリア国立大学太平洋研究所	Ph.D.Scholar
1994前 (H6前)	1,530	海域マレ-世界における「過去」をめぐる認識と概念の再構築 -インドネシア・南スマタラにおける口頭伝承と文字史料の研究を通じて-	坂井 美奈子	オーストラリア国立大学太平洋研究所	Ph.D.scholar
1994前 (H6前)	950	インドネシア周縁部族社会における国家の浸透と自発的反応: 西ガマンタン州・カス族の儀礼と社会変化	奥野 克巳	一橋大学大学院 社会学研究科	博士課程
1994前 (H6前)	1,540	キルバート諸島(キリバス共和国)における珊瑚礁島への 適応に関する文化人類学的・生態学的研究	風間 計博	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
1994前 (H6前)	1,500	第4回アジア太平洋大学交流(UMAP)会議	江崎 玲於奈	筑波大学	学長
1994前 (H6前)	3,000	アジア・オセアニアの国際商事仲裁制度の実態調査並びに研究	松浦 馨	名城大学 法学部	教授
1994前 (H6前)	1,180	タイの労働政策:輸出志向型工業化と 労働政策決定過程の変容	浅見 靖仁	東京大学 教養学部	助手
1994前 (H6前)	1,600	植民地期インドネシアにおける公教育制度の浸透と それに伴う社会変容の研究	斎藤 正寿	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
1994後 (H6後)	1,400	両大戦間期のタイの経済計画構想とその思想的背景 -1930年代を中心として-	南原 真	ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院	博士課程
1994後 (H6後)	1,000	冷戦とタイ-タイ国家の冷戦構造への自己規定と 国家統合の確立に関する研究	高橋 正樹	白鷗大学 法学部	非常勤講師
1994後 (H6後)	800	日中合同シンポジウム=(社)アジア社会問題研究所と中華人民共和国 浦東改革発展研究院の合同シンポジウム	久村 晋	社団法人アジア社会問題研究所	専務理事
1994後 (H6後)	860	中・日外交戦略の相剋と日中戦争の国際化-1931至1941年の 中国抗日外交研究:特に日本の対米方針との比較を中心に-	鹿 錫俊	中国復旦大学	ポスドクトラル・フェロー として 一橋大学へ留学中
1994後 (H6後)	1,500	ジャワ世界における他界観:山の頂きと海の底	青山 亨	①京都産業大学 ②大阪外国語大学 留学生日本語教育研究センター	①②非常勤講師
1995前 (H7前)	1,620	海域マレ-世界における「過去」をめぐる認識と概念の再構築 -インドネシア・南スマタラにおける口頭伝承と文字史料の研究を通じて-	坂井 美奈子	オーストラリア国立大学太平洋研究所	Ph.D.Scholar
1995前 (H7前)	1,370	ウァヌアツ共和国とトコラ島民の民間医療に対する 近代西洋医療およびキリスト教の影響に関する医療人類学的研究	白川 千尋	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
1995前 (H7前)	1,640	スル-海域海洋民バジャウの民俗知識とその変容 -近代化をめぐる一試論として-	長津 一史	京都大学大学院 人間・環境学研究所	修士課程
1995前 (H7前)	3,000	アジア・オセアニアの国際商事仲裁制度の実態調査並びに研究	松浦 馨	名城大学 法学部	教授
1995前 (H7前)	1,340	キルバート諸島(キリバス共和国)における珊瑚礁島への 適応に関する文化人類学的・生態学的研究	風間 計博	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
1995前 (H7前)	2,000	17~19世紀 東アジア交易と日朝関係	田代 和生	慶応義塾大学 文学部	教授
1995前 (H7前)	700	アジア諸国における日本、オーストラリア、米国及びヨーロッパの 多国籍企業の人事管理と労使関係	John Benson	広島市立大学 国際学	教授
1995前 (H7前)	1,280	タイの労働政策:輸出志向型工業化と 労働政策決定過程の変容	浅見 靖仁	一橋大学 社会学部	講師
1995後 (H7後)	1,300	ジャワ世界における他界観:山の頂きと海の底	青山 亨	鹿児島大学 南太平洋地域研究センター	助教授
1995後 (H7後)	1,600	両大戦間期のタイの経済計画構想とその思想的背景 -1930年代を中心として-	南原 真	ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院	博士課程



西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
1995後 (H7後)	1,260	タイにおける交通網の発展と国民国家形成 (1897-1997)	柿崎 一郎	東京外国語大学大学院 地域文化研究科	博士課程
1995後 (H7後)	1,450	東北タイの天水田稲作農村における世帯レベルの生産・消費・再生産システム -その変容と弾力的対応-	村山 伸子	東京大学大学院 医学系研究科 国際保健学人類生態学教室	博士課程
1995後 (H7後)	800	1920年代、上海の朝鮮人社会の研究 A Study of Korean Society in Shanghai 1920	孫 安石	東京大学大学院 総合文化研究科地域文化研究	博士課程
1995後 (H7後)	600	シンポジウム:20世紀中国の歴史的連続性	山田 辰雄	慶応義塾大学 法学部	教授
1995後 (H7後)	2,000	世界クメール学会創立国際会議 テーマ「カンボジア-その過去・現在・将来-」	石澤 良昭	上智大学	外国語学部長
1996前 (H8前)	1,450	海域マレー世界における「過去」をめぐる認識と概念の再構築 -インドネシア・南スマトラにおける口頭伝承と文字史料の研究を通じて-	坂井 美奈子	オーストラリア国立大学 文化人類学部	Ph.D.Scholar
1996前 (H8前)	1,330	東南アジア島嶼域海洋民ハジウの民俗知識とその変容 -近代化をめぐる一試論として-	長津 一史	京都大学大学院 人間・環境学研究科	博士課程
1996前 (H8前)	1,500	日本占領期前後のジャワ村落の研究 -ジャワ村落行政の構造的変化の探求-	小座野 八光	東京外国語大学 地域文化研究科	博士課程
1996前 (H8前)	1,080	広域貿易網と「近代世界経済」 -19世紀オスマン帝国における阿片貿易をめぐる広域貿易網の変遷-	松井 真子	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
1996前 (H8前)	1,000	神話と「慣習」を継承する家屋 -アカ族の家屋解読への民族建築学からのアプローチ-	清水 郁郎	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
1996前 (H8前)	850	インドネシア、東カマタン州における農民の社会適応戦略: 農村間の伝統的ネットワークの今日的活用を中心に	奥島 美夏	東京都立大学大学院 社会科学研究科	博士課程
1996前 (H8前)	2,000	17~19世紀 東アジア交易と日朝関係	田代 和生	慶応義塾大学 文学部	教授
1996前 (H8前)	2,000	東南アジアの都市・環境問題に関する総合的研究 -バンコク・ジャカルタ・クアラルンプール・シンガポール・マニラ-	田坂 敏雄	大阪市立大学 経済研究所	教授
1996前 (H8前)	700	アジア諸国における日本、オーストラリア、米国及びヨーロッパの 多国籍企業の人事管理と労使関係	John Benson	広島市立大学 国際学部	教授
1996後 (H8後)	1,560	タイにおける交通網の発展と国民国家形成 (1897-1941)	柿崎 一郎	東京外国語大学大学院 地域文化研究科	博士課程
1996後 (H8後)	1,280	東北タイ(ヤワーン)における貝葉文書調査とそれに基づく歴史的探究	飯島 明子	東京外国語大学 外国語学部	非常勤講師
1996後 (H8後)	1,300	「アジア国際経済史における中国と華僑」英文論文集の出版	杉原 薫	大阪大学 経済学部	教授
1996後 (H8後)	900	A comparative Research on Japanese Shingon Buddhist's and Nepalese Tantric Buddhist's art and Architecture (Nepal)	Lohani Binayak	大正大学総合佛教研究所	客員研究員
1996後 (H8後)	1,500	The History of Thai Labour during the Period of 1914-1941	Punnee Bualek	Krirk University	The President
1996後 (H8後)	1,000	アジア社会福祉学会設立準備会	市川 一宏	ルーテル学院大学 文学部社会福祉学科	教授
1996後 (H8後)	1,000	アジア比較教育学会第一回国際会議 -21世紀をめざすアジアの教育-	鈴木 慎一	早稲田大学 教育学部	教授
1997前 (H9前)	1,440	日本占領期前後のジャワ村落の研究 -ジャワ村落行政の構造的変化の探求-	小座野 八光	東京外国語大学 地域文化研究科	博士課程
1997前 (H9前)	1,360	北タイ・アカ族の家と村落の形成方法に関する研究 -社会的に構築された空間をめぐる諸制度と諸関係、 およびその現代的な状況について-	清水 郁郎	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
1997前 (H9前)	850	インドネシア、東カマタン州における農民の社会適応戦略: 農村間の伝統的ネットワークの今日的活用を中心に	奥島 美夏	東京都立大学大学院 社会科学研究科 社会人類学	博士課程
1997前 (H9前)	1,200	鎖国日本とアジア市場 -18世紀後期のオランダの対日貿易政策と長崎貿易改革-	鈴木 康子	花園大学 文学部	専任講師
1997前 (H9前)	1,820	ニューギニア高地中央部における鉱山開発と、 それをめぐる人々の社会的実践	行木 敬	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
1997前 (H9前)	980	ムラ社会における差異と共通性 -前植民地期ムラ王権の比較分析を通して-	西尾 寛治	明治学院大学 一般教育部	非常勤講師
1997前 (H9前)	2,000	東南アジアの都市・環境問題に関する総合的研究 -バンコク・ジャカルタ・クアラルンプール・シンガポール・マニラ-	田坂 敏雄	大阪市立大学 経済研究所	教授
1997前 (H9前)	1,200	産業連関分析による東アジア食料システムの未来像	唯是 康彦	千葉経済大学 経済学部	経済学部長



西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
1997前 (H9前)	1,350	二十世紀初頭中国における「国民形成」と教育 -日本モデルのインパクト-	汪 婉	東京大学大学院 総合文化研究科	外国人客員研究員
1997後 (H9後)	1,380	東北タイ(ヤソトン)における貝葉文書調査とそれに基づく歴史的研究	飯島 明子	天理大学 国際文化学部 タイ学科	助教授
1997後 (H9後)	1,100	マレーシア サラワク州における先住民の自然観に関する研究 -自然資源利用に関する近代合理主義の超克を目指して-	市川 昌広	京都大学大学院 人間・環境学研究科	博士課程
1997後 (H9後)	1,090	現代マレーシアにおける「イスラーム化」現象の動態 -都市マレー人コミュニティの宗教実践に関する民族誌的研究	福田 美紀	東京都市大学大学院 社会科学部	博士課程
1997後 (H9後)	1,000	中国の『民国重要報紙篇目分類検索(1911-1949)』の編纂及び 出版事業に協力し支援する日中共同プロジェクト	木間 正道	帝京大学 文学部 国際文化学科	教授
1997後 (H9後)	500	日本とアジアの拠点NGO間のネットワークづくりに関する調査研究 -21世紀に向けての新しいパートナーシップの確立を目指して-	伊藤 道雄	NGO活動推進センター	常務理事・事務局長
1997後 (H9後)	1,500	The History of Thai Labour during the Period of 1914-1941	Punnee Bualek	Krirk University	The President
1997後 (H9後)	2,500	第4回日中関係史国際シンポジウムの開催	古田 和子	慶應義塾大学 経済学部	教授
1998前 (H10前)	1,350	日本占領期前後のジャワ村落の研究 -ジャワ村落行政の構造的変化の探求-	小座野 八光	東京外国語大学 地域文化研究科	博士課程
1998前 (H10前)	1,310	ムラ社会における差異と共通性 -前植民地期ムラ王権の比較分析を通して-	西尾 寛治	財団法人東洋文庫	奨励研究員
1998前 (H10前)	1,080	少数民族からみたベトナム史と地域史-ベトナム北部国境地帯のタイ・ヌン族の 一村を中心に、今世紀における少数民族と国家の関わり、 国家の枠組みとは異なる次元で展開する民族同士のつながりを 明らかにし、民族と国家のあり方を検討する-	伊藤 正子	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
1998前 (H10前)	1,290	ブクッタト比丘の思想と活動 -現代タイの仏教にみられる「市民的公共性」の形成と発展-	伊藤 友美	オーストラリア国立大学大学院	博士課程
1998前 (H10前)	900	肥前陶磁と朝鮮陶磁の比較研究 -16・17世紀における「雑器」の再評価を中心に-	本田 まび (現:片山)	東京大学 文学部	嘱託
1998前 (H10前)	1,100	産業連関分析による東アジア食料システムの未来像	唯是 康彦	千葉経済大学 経済学部	経済学部長
1998前 (H10前)	2,260	日中関係史における相互依存の研究 -変法・革命・社会主義-	小島 朋之	慶應義塾大学 総合政策学部	教授
1998前 (H10前)	1,500	ベトナム研究と国際協力を発展するための国際会議	桜井 由躬雄	東京大学大学院 人文社会系研究科	教授
1998後 (H10後)	1,050	マレーシア サラワク州における先住民の自然観に関する研究 -自然資源利用に関する近代合理主義の超克を目指して-	市川 昌広	京都大学大学院 人間・環境学研究科	博士課程
1998後 (H10後)	950	現代マレーシアにおける「イスラーム化」現象の動態 -都市マレー人コミュニティの宗教実践に関する民族誌的研究	福田 美紀	東京都市大学大学院 社会科学部	博士課程
1998後 (H10後)	910	「英国植民地統治下の教育政策からみる香港人形成過程 -1960年代と1970年代の中等教育を中心に」	中井 智香子	筑波大学大学院 地域研究研究科	博士課程
1998後 (H10後)	1,200	インドネシア近代文学の展開における華人系文学作品の研究	北野 正徳	シドニー大学大学院 文学部 アジア研究・東南アジア研究学科	博士課程
1998後 (H10後)	1,000	パリにおける文化観光の展開と芸能組織の動態	中野 麻衣子	一橋大学大学院 社会学研究科	博士課程
1998後 (H10後)	2,160	南太平洋島嶼国・地域における「観光開発」の社会的影響に関する研究 -PNG・ソロモン・ニューカレドニア・フィジー・グアムのNGO活動を中心として-	佐藤 幸男	富山大学 教育学部	教授
1998後 (H10後)	1,350	英国議会資料に基づくアジア・オセアニア地域生態系データベースの構築	松原 正毅	国立民族学博物館 地域研究企画交流センター	地域研究企画交流センター長教授
1998後 (H10後)	1,690	近世東アジア海域における越境行為と民間交流	池内 敏	鳥取大学 教育学部	助教授
1999前 (H11前)	1,590	ニューギニア高地中央部における鉱山開発と、 それをめぐる人々の社会的実践	行木 敬	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
1999前 (H11前)	350	少数民族からみたベトナム史と地域史-ベトナム北部国境地帯の タイ・ヌン族の一村を中心に、今世紀における少数民族と 国家の関わり、国家の枠組みとは異なる次元で展開する民族同士の つながりを明らかにし、民族と国家のあり方を検討する-	伊藤 正子	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
1999前 (H11前)	900	肥前陶磁と朝鮮陶磁の比較研究 -16・17世紀における「雑器」の再評価を中心に-	本田 まび (現:片山)	東京大学大学院 人文社会系研究科	嘱託
1999前 (H11前)	1,370	20世紀初葉のベトナムにおける知識人の思想・活動に関する 文献調査および現地調査とそれらに基づく研究	岡田 建志	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
1999前 (H11前)	1,310	産業連関分析による東アジア食料システムの未来像	唯是 康彦	千葉経済大学 経済学部	教授



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
1999前 (H11前)	1,430	パプアニューギニアにおける第二次世界大戦の研究 -日本、パプアニューギニア、オーストラリアの歴史認識および三国間関係の影響-	岩本 洋光	鹿児島大学 多島園研究センター	学外協力研究者
1999前 (H11前)	1,000	国際伝統音楽学会第35回世界大会(通称ICTM '99広島大会)	塚田 健一	広島市立大学 国際学部	教授
1999前 (H11前)	1,000	アジア経済の危機と企業改革の行方 (第7回大阪市立大学国際学術シンポジウム第2分科会)	朴 一	大阪市立大学 経済学部	助教授
1999後 (H11後)	1,130	マレーシア サラワク州における先住民の自然観に関する研究 -自然資源利用に関する近代合理主義の超克を目指して-	市川 昌広	京都大学大学院 人間・環境学研究科	博士課程
1999後 (H11後)	800	現代マレーシアにおける「イスラーム化」現象の動態 :都市マレー人コミュニティの宗教実践に関する民族誌的研究	福田 美紀	東京都立大学大学院 社会科学部研究科	博士課程
1999後 (H11後)	1,200	インドネシア近代文学の展開における華人系文学作品の研究	北野 正徳	シドニー大学大学院 文学部 アジア研究・東南アジア研究学科	博士課程
1999後 (H11後)	650	パリにおける文化観光の展開と芸能組織の動態	中野 麻衣子	一橋大学大学院 社会学研究科	博士課程
1999後 (H11後)	1,030	ミクロネシア連邦における伝統と近代についての人類的研究 -ヤップ島を中心に-	則竹 賢	大阪大学大学院 人間科学研究科	博士課程
1999後 (H11後)	2,040	南太平洋島嶼国・地域における「観光開発」の社会的影響にかんする研究(Ⅱ) -ニューカドニア、フィジー、ハヲ、ウヰスマツの「参加型開発」を中心として-	佐藤 幸男	富山大学 教育学部	教授
1999後 (H11後)	1,270	近世東アジア海域における越境行為と民間交流	池内 敏	鳥取大学 教育地域科学部	助教授
1999後 (H11後)	960	中越国境地域における経済圏の生成-1989年以後の国境貿易を 中心に、ヒトの移動、モノ、カネなどの流通ネットワークを明らかにし、 中央と地方の力関係の下でこの「周辺」地域において 形成されつつある地域経済協力のあり方を検討する	鄧 応文	東京外国語大学大学院 地域文化研究科	博士課程
2000前 (H12前)	600	肥前陶磁と朝鮮陶磁の比較研究 -16・17世紀における「雑器」の再評価を中心に-	本田 まび (現:片山)	大阪市立東洋陶磁美術館 学芸課	研究員
2000前 (H12前)	1,200	20世紀初葉のベトナムにおける知識人の思想・活動に関する 文献調査および現地調査とそれらに基づく研究	岡田 建志	大東文化大学 国際関係学部	非常勤講師
2000前 (H12前)	1,090	インド・コロンデル海岸における交易活動とデカン内陸世界の展開 -17世紀のオランダ東インド会社との関わりを中心に-	和田 郁子	京都大学大学院 文学研究科	博士課程
2000前 (H12前)	1,200	1945年における「モンゴル独立問題」と移住者 -モンゴル人民共和国政府の政策とそのイデオロギ-的特質-	田淵 陽子	大阪外国語大学大学院 言語社会研究科	博士課程
2000前 (H12前)	870	フィジー諸島共和国における「クーデター」以後の社会変動と民族問題 -エスニシティ・地域文化・国民国家の相克に関する社会人類学的研究	丹羽 典生	東京都立大学大学院 社会科学部研究科	博士課程
2000前 (H12前)	890	マラネシアにおける環境適応と食物加工技術発展に関する民族考古学的研究	野嶋 洋子	ハワイ大学人類学部大学院	博士課程
2000前 (H12前)	1,260	コモンウェルス期フィジーにおける「国民意識」育成の試み -公教育政策におけるその展開-	内山 史子	東京外国語大学大学院 地域文化研究科	博士課程
2000前 (H12前)	1,350	パプアニューギニアにおける太平洋戦争 -占領施策・歴史認識・被害・影響に関する研究-	岩本 洋光	鹿児島大学 多島園研究センター	学外協力研究者
2000前 (H12前)	1,080	中国の都市化過程における人口流動現象の社会学的研究	坂部 晶子	京都大学大学院文学研究科 社会学専攻	博士課程
2000前 (H12前)	290	“敦煌・トルファン”の歴史・言語・美術”セミナー”の開催	池田 温	創価大学 文学部	教授
2000前 (H12前)	1,000	日本・韓国・中国大学出版部協会合同セミナー	三浦 義博	大学出版部協会 (東海大学出版会)	国際担当幹事 編集課長
2000後 (H12後)	1,050	インドネシア近代文学の展開における華人系文学作品の研究	北野 正徳	シドニー大学大学院 文学部 アジア研究・東南アジア研究学科	博士課程
2000後 (H12後)	1,270	ミクロネシア連邦における伝統と近代についての人類的研究 -ヤップ島を中心に-	則竹 賢	大阪大学大学院 人間科学研究科	博士課程
2000後 (H12後)	1,300	台湾原住諸民族文化のオーストロネシア語族における位置づけ	山田 仁史	京都大学大学院 人間・環境学研究科	博士課程
2000後 (H12後)	1,340	植民地期後半から独立期にかけて(1914-1949)のビルマにおけるカン 民族運動に関する文献調査と現地調査、ならびにそれらに基づく研究	池田 一人	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2000後 (H12後)	600	トンガ王国における土地所有制度の生き方 :1970年独立以降の変化に焦点をあてて	森本 利恵	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
2000後 (H12後)	1,200	近代タイにおける「文明化」と身体・医学・病・衛生感	杉山 晶子	神田外語大学	非常勤講師
2000後 (H12後)	670	スハルト開発体制下のジャカルタにおける 都市住民組織RT・RWの変容と現在	小林 和夫	東京都立大学大学院 都市科学研究科	博士課程



西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2000後 (H12後)	970	グエン朝ベトナムにおける国家とキリスト教の関係	牧野 元紀	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2000後 (H12後)	1,100	近世東アジア地域における越境行為と民間交流	池内 敏	名古屋大学大学院 文学研究科	教授
2000後 (H12後)	730	中越国境地域における経済圏の生成-1989年以後の国境貿易を中心に、人の移動、モノ、カネなどの流通ネットワークを明らかにし、中央と地方の力関係の下でこの「周辺」地域において形成されつつある地域経済協力のあり方を検討する	鄧 応文	東京外国語大学大学院 地域文化研究科	博士課程
2001前 (H13前)	1,050	インド・コロンデル海岸における交易活動とデカン内陸世界の展開 -17世紀のオランダ東インド会社との関わりを中心に-	和田 郁子	京都大学大学院 文学研究科	博士課程
2001前 (H13前)	960	1945年における「モンゴル独立問題」と移住者 -モンゴル人民共和国政府の政策とそのイデオロギ-的特質-	田淵 陽子	大阪外国語大学大学院 言語社会研究科	博士課程
2001前 (H13前)	780	フィジー諸島共和国における「クーデター」以降の社会変動と民族問題 -エスニティ・地域文化・国民国家の相克に関する社会人類学的研究	丹羽 典生	東京都立大学大学院 社会科学研究科	博士課程
2001前 (H13前)	1,100	マラシアにおける環境適応と食物加工技術発展に関する民族考古学的研究	野嶋 洋子	ハワイ大学人類学部大学院	博士課程
2001前 (H13前)	720	ハブアニューギニア、ランギマル社会の民族誌的研究 土地分配と社会関係の編成との関わりを中心に	吉田 匡興	一橋大学大学院 社会学研究科	博士課程
2001前 (H13前)	770	フィジーの先住社会と移住社会のあり方-教育・文化活動を中心に-	村田 晶子	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
2001前 (H13前)	980	熱帯林開発と環境保護との相克下における地域住民の適応戦略 -ハブアニューギニア、イボリ社会の森林資源の利用をめぐる社会人類学的研究-	田所 聖志	東京都立大学大学院 社会科学研究科	博士課程
2001前 (H13前)	980	中国の都市化過程における人口流動現象の社会学的研究	坂部 晶子	京都大学大学院 文学研究科	博士課程
2001前 (H13前)	1,200	国民の将来・民族の可能性 -現代パキスタンのインター・ジェンダリ-的研究-	黒崎 卓	一橋大学経済研究所	助教授
2001前 (H13前)	950	18・19世紀 日本による朝鮮米の輸入	伊 裕淑	早稲田大学大学院 文学部	助手
2001前 (H13前)	520	中国古典思想研究と新出土資料をめぐる日・中・米・欧 国際学術交流の推進	佐藤 将之	①オランダライデン大学 非西欧研究センター ②オランダライデン大学 中国学科	①研究員 ②非常勤講師
2001前 (H13前)	1,000	第二回国際NPO学会(ISTR)アジア太平洋会議 SECOND ISTR ASIA AND PACIFIC REGIONAL CONFERENCE The Role of Volunteering and the Third Sector in Building Stronger Communities	本間 正明	①大阪大学経済学研究科 ②ISTRホスト委員会	①教授 ②会長
2001後 (H13後)	1,060	台湾原住諸民族文化のオーストラリア語族における位置づけ	山田 仁史	京都大学大学院 人間・環境学研究所	博士課程
2001後 (H13後)	1,350	植民地期後半から独立期にかけて(1914-1949)のビルマにおけるカン 民族運動に関する文献調査と現地調査、ならびにそれらに基づく研究	池田 一人	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2001後 (H13後)	580	トガ王国における土地所有制度の生き方 :1970年独立以降の変化に焦点をあてて	森本 利恵	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
2001後 (H13後)	720	スハルト開発体制下のジャカルタにおける 都市住民組織RT・RWの変容と現在	小林 和夫	東京都立大学大学院 都市科学研究科	博士課程
2001後 (H13後)	920	グエン朝ベトナムにおける国家とキリスト教の関係	牧野 元紀	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2001後 (H13後)	1,230	近世国際銅貿易とアジア経済に関する比較経済・文化史的研究 -オランダ東インド会社による日本銅貿易を中心として-	島田 竜登	ライデン大学 非ヨーロッパ学研究院	博士課程
2001後 (H13後)	1,100	フィリピン議会における法案通過メカニズムの研究	粕谷 祐子	日本学術振興会	特別研究員
2001後 (H13後)	500	群島内の島嶼浅海域を中心とした島嶼沿岸域(海域・陸域) の有効利用に関する基礎的調査研究	大島 襄二	関西学院大学	名誉教授
2001後 (H13後)	1,000	グローバル時代の憲法と人権 -アジア・オセアニアの視座から	T.モーリススキ	オーストラリア国立大学 アジア太平洋研究所	教授
2001後 (H13後)	1,500	辛亥革命90周年国際学術討論会(神戸)	大庭 浩	財団法人孫中山記念会	理事長
2001後 (H13後)	1,130	「新世紀のアジアと日本-グローバル化と広がる国際協調の枠組み」 に関する国際シンポジウム開催(財団法人アジア政経学会)	石井 明	東京大学大学院 総合文化研究科	教授
2001後 (H13後)	1,100	ハブアニューギニアにおける太平洋戦争:歴史認識と実態	豊田 由貴夫	立教大学 文学部	教授
2002前 (H14前)	1,030	インド・コロンデル海岸における交易活動とデカン内陸世界の展開 -17世紀のオランダ東インド会社との関わりを中心に-	和田 郁子	京都大学大学院 文学研究科	博士課程
2002前 (H14前)	630	フィジーの先住社会と移住社会のあり方 -教育・文化活動を中心に-	村田 晶子	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程



西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2002前 (H14前)	820	熱帯林開発と環境保護との相克下における地域住民の適応戦略 -ハブアニューギニア、イボリ社会の森林資源の利用をめぐる社会人類学研究-	田所 聖志	東京都立大学大学院 社会学研究科	博士課程
2002前 (H14前)	1,200	1970・80年代におけるスハルト政権とイスラム	増原 綾子	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2002前 (H14前)	1,000	17～19世紀モロコシにおける社会秩序 ～遊牧基層社会における秩序原理と清朝支配	中村 篤志	東北大学大学院 文学研究科	博士課程
2002前 (H14前)	910	18・19世紀 日本による朝鮮米の輸入	伊 裕淑	早稲田大学大学院 文学研究科	博士課程
2002前 (H14前)	1,100	国民の将来・民族の可能性 -現代パキスタンのインター・テキストリ学的研究-	黒崎 卓	一橋大学経済研究所	助教授
2002前 (H14前)	1,940	ヒルマ農村社会の持続的発展に関する国際シンポジウム	水谷 正一	宇都宮大学 農学部	教授
2002前 (H14前)	920	グローバル・フォーラム日豪対話 「日本とオーストラリア:アジア太平洋地域における協力の展望」	伊藤 憲一	グローバル・フォーラム	世話人事務局長
2002前 (H14前)	1,200	日中戦争(1931～1945)に関する国際共同研究	山田 辰雄	慶応義塾大学 法学部	教授
2002後 (H14後)	900	台湾原住諸民族文化のオーストロネシア語族における位置づけ	山田 仁史	京都大学大学院 人間・環境学研究科	博士課程
2002後 (H14後)	810	スハルト開発体制下のジャカルタにおける都市住民組織RT・RWの変容と現在	小林 和夫	東京都立大学大学院 都市科学研究科	博士課程
2002後 (H14後)	1,500	近世国際銅貿易とアジア経済に関する比較経済・文化史的研究 -オランダ東インド会社による日本銅貿易を中心にして-	島田 竜登	ライデン大学 非ヨーロッパ学研究院	博士課程
2002後 (H14後)	1,260	オランダ植民地後期(19世紀後半～20世紀前半)ジャワのイスラム指導者が 模索した国家像-アラビア文字史料の分析を通じて-	菅原 由美	東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所	共同研究員
2002後 (H14後)	2,000	丁文江・趙豊田編『梁啓超年譜長編』の翻訳 (前5冊分)	井波 陵一	京都大学大学院 人文科学研究科附属 漢字情報研究センター	教授
2003前 (H15前)	1,000	17～19世紀モロコシにおける社会秩序 ～遊牧基層社会における秩序原理と清朝支配	中村 篤志	東北大学大学院 文学研究科	博士課程
2003前 (H15前)	1,300	12～16世紀における東アジア海域交流の実態と日本	伊藤 幸司	日本学術振興会	特別研究員
2003前 (H15前)	1,200	開発途上国における基礎教育普及格差に関する実証的研究 -ラオス少数民族間で教育普及格差をもたらす要因の社会経済学的分析	瀧田 修一	ラオス国立大学 教育学部	研究員
2003前 (H15前)	1,180	中国の社会主義化政策とイスラム系少数派集団のアイデンティティ・ポリティクス -回族の地域社会(シャーマアテ)の再編をめぐる政治学-	澤井 充生	東京都立大学大学院 社会科学研究科	博士課程
2003前 (H15前)	520	ソロモン諸島における新宗教運動とその現代的意味 -クリスチャン・フェロシッパ教会の社会経済活動と日常の実践-	石森 大知	神戸大学大学院 総合人間科学研究科	博士課程
2003前 (H15前)	700	ヴァヌアツ共和国アネイテム島における土地所有と個人名の結びつき	福井 栄二郎	神戸大学大学院 総合人間科学研究科	博士課程
2003前 (H15前)	1,220	植民地が植民地になる時 -憲法上の植民地規定の変遷から-	吉田 信	神戸大学大学院 法学研究科	講師
2003前 (H15前)	1,200	中華民国国民政府の戦後経済復興政策に関する研究	大石 恵	京都大学大学院 経済学研究科	博士課程
2003前 (H15前)	1,800	民族ナショナリズムと難民 -ネパールにおけるブータン難民問題の人類学的研究-	南 真木人	国立民族学博物館 民族社会研究部	助手
2003前 (H15前)	1,180	アジアにおける記憶遺跡と調査活動 -その認識相互性の視点から-	早瀬 晋三	大阪市立大学大学院 文学研究科	教授
2003前 (H15前)	1,120	第7回日本・韓国・中国 大学出版部協会合同セミナー	三浦 義博	大学出版部協会 (東海大学出版会)	国際担当幹事 (編集課長)
2003前 (H15前)	1,600	国際会議「アジア・オセアニアの障害者法の現状と展望」の開催	新井 誠	筑波大学大学院 ビジネス科学研究科	教授
2003後 (H15後)	1,330	オランダ植民地後期(19世紀後半～20世紀前半)ジャワのイスラム指導者が 模索した国家像-アラビア文字史料の分析を通して-	菅原 由美	東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所	共同研究員
2003後 (H15後)	1,320	タイ企業グループ:通貨危機後の経営構造の変貌 Thai Business Groups : Management Structure Changes in the Post-Crisis	藪下ネーナバー	東京大学 東洋文化研究所	助手
2003後 (H15後)	1,270	アジア政経学会50周年記念シンポジウム 「9.11テロ事件以後、アジアはアフリカをどうみているか」	石井 明	①財団法人アジア政経学会 ②東京大学大学院総合文化研究科	①理事長 ②教授
2003後 (H15後)	1,580	『新しい時代精神』 -19世紀西ジャワにおけるスンダ語出版と文学の変容のインドネシア語出版	森山 幹弘	南山大学 外国語学部 アジア学科	助教授



西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2003後 (H15後)	1,000	アジア政経学会機関誌『アジア研究』—出版 (50周年シンポジウム特集号)	石井 明	①財団法人アジア政経学会 ②東京大学大学院総合文化研究科	①理事長 ②教授
2004前 (H16前)	1,150	12～16世紀における東アジア海域交流の実態と日本	伊藤 幸司	山口県立大学 国際文化学部	助教授
2004前 (H16前)	1,130	インドネシア共和国西カリマンタン州のギャク社会における 自己、文化、アイデンティティ	得田 真由	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2004前 (H16前)	1,100	マレーシアの文化財保護における民族文化の位置づけの変遷	宇高 雄志	広島大学大学院 工学研究科	助手
2004前 (H16前)	1,100	マヤにおけるナショナリズムの諸相: 安寧を確保する枠組としての華人アイデンティティ	篠崎 香織	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2004前 (H16前)	950	1920年代モンゴルにおける法制度近代化の試み -1924年憲法の制定過程における論争を中心に-	中村 真咲	名古屋大学大学院 国際開発研究科	博士課程
2004前 (H16前)	1,380	産業化の生態学-タイ東北地方における工業技術の形成と地域産業の 生成・人類学的方法による総合的把握を目指して-	森田 敦郎	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2004前 (H16前)	880	日本植民地期台湾におけるハンセン病政策	芹澤 良子	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	博士課程
2004前 (H16前)	1,620	アジアにおける記憶遺跡と調査活動 -その認識相互性の視点から-	早瀬 晋三	大阪市立大学大学院 文学研究科	教授
2004前 (H16前)	1,700	インド叙事詩の東南アジア世界への伝播と変容-アジア共通の文化遺産として の叙事詩世界の成立およびアジアの文化・社会における現代的意義-	山下 博司	東北大学大学院 国際文化研究科	教授
2004後 (H16後)	1,100	オランダ植民地期アチにおける政治社会運動 -辺境における地域主義の生成と発展に関する歴史学的研究-	西 芳実	東京大学大学院 総合文化研究科	教務補佐(嘱託)
2004後 (H16後)	950	インドネシアにおける日本人の技術移転と現地企業の能力構築 -織布・染色メーカーを中心に-	Padang Wicaksono	東京大学大学院 経済学研究科	博士課程
2004後 (H16後)	1,200	ニュージーランド大都市圏におけるマオリ部族法人の誕生と先住性の主張	深山 直子	東京都立大学大学院 社会科学研究科	博士課程
2004後 (H16後)	800	中国西北地区、天祝チベット族自治県の多民族社会における 山神崇拝の研究	別所 裕介	広島大学大学院 国際協力研究科	博士課程
2004後 (H16後)	1,000	現代インドにおける社会運動論の考察-途上国の「被差別民」、 清掃人カーストの解放・地位向上運動の事例研究より-	鈴木 真弥	慶応義塾大学大学院 社会学研究科	博士課程
2004後 (H16後)	650	八重山諸島における台湾系移民の生活世界の 形成とその地域社会への影響	金戸 幸子	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2004後 (H16後)	960	初期英領インドの「インド」論に見る植民地経験の意義	富澤 かな	財団法人国際宗教研究所 宗教情報リサーチセンター	研究員
2004後 (H16後)	1,050	戦争、市民、ネイション -オーストラリア社会における太平洋戦争の体験と公的記憶の位相-	鎌田 真弓	名古屋商科大学 総合経営学部	教授
2004後 (H16後)	1,000	国際シンポジウム 「東アジア地域協力のなかの中国と日本」	楊 志輝	早稲田大学21世紀COE 「現代アジア学の創生」	研究員
2005前 (H17前)	800	日本植民地期台湾におけるハンセン病政策	芹澤 良子	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	博士課程
2005前 (H17前)	970	記録・記憶から歴史へ -20世紀・ウランハルの歴史的復元と分析	松嶋 愛 (現:前川)	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
2005前 (H17前)	780	ミクロネシアにおける言語消滅の研究-パラオの日本語を中心に-	松本 和子	東京大学大学院 総合文化研究科	助教授
2005前 (H17前)	760	ソロ地方出身者による出稼ぎ- その歴史と形態とメンタリティー - (インドネシアの「インフォーマル・セクター」の形成に絡めて)	間瀬 朋子	インドネシア・ガジャマダ大学	博士課程
2005前 (H17前)	1,500	日豪シンポジウム「アジア太平洋地域の変容と日本・オーストラリア -平和、繁栄、地域総合を求めて-」	木畑 洋一	東京大学大学院 総合文化研究科	教授
2005前 (H17前)	1,200	APNHR Conference 2005: Housing and Globalization	平山 洋介	神戸大学 発達科学部	教授
2005後 (H17後)	710	沖縄県八重山諸島における「台湾系移民」の生活世界の形成と その地域社会への影響-沖縄・台湾間の「双方向的な」人の 移動とその今日的意義の解明に向けて-	金戸 幸子	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2005後 (H17後)	920	インドネシアにおける日本人の技術移転と現地企業の能力構築 -織布・染色メーカーを中心に-	Padang Wicaksono	東京大学大学院 経済学研究科	博士課程
2005後 (H17後)	980	オランダ植民地期アチにおける政治社会運動 -辺境における地域主義の生成と発展に関する歴史的研究-	西 芳実	東京大学大学院 総合文化研究科	教務補佐(嘱託)
2005後 (H17後)	1,000	『植民地期のインド軍-インド化とナショナリズム』 "The Indian Army under British Raj: Indianisation and Nationalism"	川津 千佳	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2005後 (H17後)	700	近・現代インドにおける企業組織の発展と工業化	野村 親義	神奈川大学 経済学部	助教授
2005後 (H17後)	900	「満州国」林業遺産の主体的再利用 :満州国興農部林野総局林野試験室「実験林」跡地の現況調査	永井 リサ	九州大学大学院 比較社会文化研究科	博士課程
2005後 (H17後)	1,100	戦争、市民、ネイション -オーストラリア社会における太平洋戦争の体験と公的記憶の位相-	鎌田 真弓	名古屋商科大学 総合経営学部	教授
2005後 (H17後)	1,480	アジアにおけるサウキビ栽培の伝播と文化変容	三田 千代子	上智大学 外国語学部	教授 ホルツガル・フランドル研究 センター長
2005後 (H17後)	1,200	Intra—ASEAN Economic Cooperation	清水 一史	九州大学大学院 経済学研究院	教授
2006前 (H18前)	880	ソロ地方出身者による出稼ぎ— その歴史と形態とミグレーション — (インドネシアの「インフォーマル・セクター」の形成に絡めて)	間瀬 朋子	インドネシア・ガジャマダ大学 農学部農業社会経済学科	博士課程
2006前 (H18前)	920	ミクロネシアにおける言語消滅の研究 -ハラオの日本語を中心に-	松本 和子	東京大学大学院 総合文化研究科	助教授
2006前 (H18前)	1,060	近代朝鮮半島におけるリゾート地開発に関する研究 -日本植民地下の観光とリゾート-	砂本 文彦	広島国際大学 社会環境科学部建築創造学科	講師
2006前 (H18前)	970	ベトナム北部山間部地域における公教育制度 (「民族寄宿学校」)をめぐる少数民族の認識と「地域社会の多元性	伊藤 未帆	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2006前 (H18前)	1,520	ヨーロッパに学ぶアジア地域統合の推進 -東アジア共同体への道-	山下 英次	大阪市立大学大学院 経済学研究科	教授
2006前 (H18前)	980	第10回 日本・韓国・中国 大学出版部協会合同セミナー	三浦 義博 (平成18年2月 釘澤 雅春より変更)	大学出版部協会	事務局長
2006前 (H18前)	860	アジア諸国の政治体制の変容と経済テクラットの役割	白石 隆	政策研究大学院大学	教授・副学長
2006前 (H18前)	2,000	「日中戦争期の中国における社会・文化変容」 国際会議	山田 辰雄	放送大学	教授
2006後 (H18後)	700	近・現代インドにおける企業組織の発展と工業化	野村 親義	神奈川大学 経済学部	助教授
2006後 (H18後)	1,150	中蔵対話プロセスとチベット問題の国際化: チベット亡命政府の対中交渉戦略	笠井 亮平	青山学院大学大学院 国際政治経済学研究科	博士課程
2006後 (H18後)	1,000	経済移行期の中国における村民自治の実態と その変容に関する社会人類学的研究	緒方 宏海	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2006後 (H18後)	500	ネットワークの形成と民族的アイデンティティの維持 -中国雲南省のアカ族の生存戦略の解明	陳 暢	京都大学大学院 人間・環境学研究科	博士課程
2006後 (H18後)	720	日本統治下ハラオにおける植民地教育の影響と伝統文化の継承	三田 牧	ペラウ国立博物館	客員研究員
2006後 (H18後)	710	日系海外銀行のアジア展開 -台湾銀行の南進計画とその挫折-	久末 亮一	東京大学大学院 総合文化研究科	助手
2006後 (H18後)	1,030	ジャワ大地震後の地域住民の変化に関する検討	神原 咲子	兵庫県立大学 地域ケア開発研究所	
2007前 (H19前)	1,400	近代朝鮮半島におけるリゾート地開発に関する研究 -日本植民地下の観光とリゾート-	砂本 文彦	広島国際大学 社会環境科学部建築創造学科	助教授
2007前 (H19前)	560	医療従事者のトランスナショナルな移動に関する文化人類学的研究 -フィリピン看護師を事例として-	名護 麻美	神戸大学大学院 総合人間科学研究科	博士課程
2007前 (H19前)	840	1940年代中国東北地域の農村「近代化」 -村における日本の植民地支配と土地改革の経験を通して-	小都 晶子	大阪外国語大学大学院 言語社会研究科	博士課程
2007前 (H19前)	1,300	労働市場の変化と経済パフォーマンスに関する日豪比較	松繁 寿和	大阪大学大学院 国際公共政策研究科	教授
2007前 (H19前)	2,000	国際シンポジウム「清末民初期の日中関係-協力と対立」	貴志 俊彦	島根県立大学大学院 北東アジア研究科	教授
2007後 (H19後)	700	日本統治下ハラオにおける植民地教育の影響と伝統文化の継承	三田 牧	国立民族学博物館	機関研究員
2007後 (H19後)	1,390	植民地期ハンテンと外部世界との間のヒ・モ・情報の交流	藤田 英里	広島大学大学院 文学研究科	教務補佐員
2007後 (H19後)	1,280	19世紀インド西部における政治経済学教育及び経済思想の発展	長尾 明日香	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2007後 (H19後)	1,350	ポスト・ソヴィエト時代のイスラームと家父長制 -ウズベキスタン東部・ナマンガン州における農村の事例から	和崎 聖日	京都大学大学院 人間・環境学研究科	博士課程



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2007後 (H19後)	1,300	東南アジアの銀行業へのバーゼルⅡ導入過程の研究 -タイとインドネシアの比較-	石川 耕三	東京大学大学院 経済学研究科	博士課程
2007後 (H19後)	880	日中戦争期における西北開発思想の運用と非漢族社会の変容 -内モンゴル西部及び陝西省北部を中心に-	島田 美和 (現:井黒)	大阪大学 大阪教育実践センター	非常勤講師
2007後 (H19後)	2,000	『現代日中関係年表(1950～1978)』	石井 明 (平成20年5月 中村 義より変更)	東京大学	名誉教授
2008前 (H20前)	500	人的移動からみた中国革命 -経済人脈の変動を中心に-	林 幸司	亜細亜大学 成城大学	非常勤講師
2008前 (H20前)	1,200	ラオス北西部における青銅器文化研究 -銅鼓関連遺跡を中心に-	川島 秀義	鹿児島大学 人文社会科学部	博士課程
2008前 (H20前)	1,090	植民地台湾における言語政策研究 -台湾語の書記言語を中心に-	黄 馨儀	一橋大学大学院 言語社会研究科	博士課程
2008前 (H20前)	920	発展途上国における貿易自由化と経済発展: インドの労働市場に焦点を当てて	伊藤 高弘	一橋大学大学院 経済学研究科	博士課程
2008後 (H20後)	1,350	植民地期バングラと外部世界との間のヒト・モノ・情報の交流	藤田 英里	広島大学大学院 文学研究科	助教
2008後 (H20後)	900	東南アジアの銀行業へのバーゼルⅡ導入過程の研究 -タイとインドネシアの比較-	石川 耕三	東京大学大学院 経済学研究科	博士課程
2008後 (H20後)	680	中国吉林省におけるトウモロコシ産業の発展に関する研究 -農業政策の転換と経済主体の行動変化-	張 馨元	東京大学大学院 経済学研究科	博士課程
2008後 (H20後)	830	タイにおけるトランスナショナルなイスラム復興運動とその社会的影響 -Jemaah Tabligh を事例に-	小河 久志	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
2008後 (H20後)	740	民俗芸能における非言語的コミュニケーションについての実践的研究 -韓国の「農楽」の習得課程を事例として-	田中 理恵子	東京大学大学院 総合文化研究科	修士課程
2008後 (H20後)	1,100	ミダミア紛争にみる貧困と開発の再構築	谷口 美代子 (現:前川)	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2008後 (H20後)	1,100	グローバルな空間における親密性の売買 -在韓米兵相手のフィリピン女性の移住「性労働」に関する人類学的研究-	徐 玉子	京都大学大学院 人間・環境学研究科	博士課程
2008後 (H20後)	980	北朝鮮の観光政策に関する総合的研究 -外国人観光客の受け入れを中心に-	磯崎 敦仁	慶応義塾大学 法学部	専任講師
2008後 (H20後)	1,190	事実としての精霊 -ビルマにおけるナツ信仰をめぐる人とモノの実践から-	山本 文子	大阪大学大学院 人間科学研究科	博士課程
2008後 (H20後)	560	インドネシアの民主化に対する国際的な支援 -選挙監視団への国際的支援を事例に-	Asra Virgianita	明治学院大学 国際学部国際研究科	博士課程
2008後 (H20後)	1,670	多目的森林管理に関する国際研究集会の開催	龍原 哲	東京大学大学院 農学生命科学研究科	准教授
2009前 (H21前)	300	ラオス北西部における青銅器文化研究 -銅鼓関連遺跡を中心に-	川島 秀義	鹿児島大学 人文社会科学部	博士課程
2009前 (H21前)	670	チベットにおける文化大革命後の寺院復興 -口寺を例として-	井内 真帆	大谷大学	助教
2009前 (H21前)	2,000	日米中台による「日中戦争の国際共同研究」 第4回シンポジウム	西村 成雄	放送大学	教授
2009後 (H21後)	630	中国吉林省におけるトウモロコシ産業の発展に関する研究 -農業政策の転換と経済主体の行動変化-	張 馨元	東京大学大学院 経済学研究科	博士課程
2009後 (H21後)	1,140	事実としての精霊 -ビルマにおけるナツ信仰をめぐる人とモノの実践から-	山本 文子	大阪大学大学院 人間科学研究科 基礎人間科学講座	博士課程
2009後 (H21後)	670	民俗芸能における非言語的コミュニケーションについての実践的研究 -韓国の「農楽」の習得課程を事例として-	田中 理恵子	東京大学大学院 総合文化研究科	修士課程
2009後 (H21後)	980	18世紀後半-19世紀前半のインド西部の植民地化による社会経済変化 -マハラシュトラ州フネー県インダプル群を事例に-	小川 道大	東京大学大学院 人文社会系研究科	博士課程
2009後 (H21後)	840	海域世界におけるモーケンの社会空間の変容 -離散移住・商品化・ネットワーク性の検討-	鈴木 佑記	上智大学大学院 外国語学研究科	博士課程
2009後 (H21後)	780	経済成長期中国における伝統的宗教組織の 活性化の社会経済的基盤の解明-中国四川省のボン教寺院を事例に-	小西 賢吾	京都大学大学院 人間・環境学研究科	博士課程
2009後 (H21後)	930	現代タイにおける福祉をめぐる市民運動の展開とその社会的影響 -僧侶の実践の変容を中心に-	岡部 真由美	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
2009後 (H21後)	1,430	ラオスの高等教育における健康および環境に配慮した 包括的な教育がキラム(エホラス教育がキラム)の開発と実践	友川 幸	総合地球環境学研究所	外来研究員



西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2009後 (H21後)	630	中国の新型農村医療保険制度での保険給付システムと 受診行動の関係の実証分析	川副 延生	名古屋商科大学 経済学部	教授
2010前 (H22前)	910	旧南洋群島に暮らした沖縄出身移民のオーラルヒストリー —語られなかった経験と声を記録・共有するために—	森 亜紀子	京都大学大学院 農学研究科	博士課程
2010前 (H22前)	730	互酬性を生きたる人々 —トングガ社会の経済活動とそれをめぐる相互行為の分析—	比嘉 夏子	①京都大学大学院 人間・環境学研 究科 ②ハワイ大学人類学部	①②博士課程
2010前 (H22前)	730	9～10世紀におけるクメール宗教建築の伽藍構成 及び造営手法に関する基礎的研究	小島 陽子	日本大学 理工学研究所	研究員
2010前 (H22前)	500	婚姻移住者の増加が国家の移民政策に及ぼす影響 —近年のオーストラリアの事例より—	濱野 健	Centre for Cultural Research The University of Western Sydney, Australia	Ph.D Candidate
2010前 (H22前)	1,500	21世紀における日米中間の安全保障協力を求めて	西原 正	財団法人平和・安全保障研究所	理事長
2010前 (H22前)	500	現代日本のガバナンス	平島 健司	東京大学社会科学研究所	教授
2010後 (H22後)	940	18世紀後半～19世紀前半のインド西部の植民地化による社会経済変化 —マハラシュトラ州プネー県イタガール郡を事例に—	小川 道大	東京大学大学院 人文社会系研究科	博士課程
2010後 (H22後)	1,320	インドネシアのアラブ人協会「イルシャード」によるイスラーム改革主義運動 —オランダ領東インド期の活動を中心に—	山口 元樹	慶応義塾大学大学院 文学研究科	博士課程
2010後 (H22後)	790	現代中国における移民送出地に関する人類学的研究 —福建省福州市を例として—	兼城 糸絵	東北大学大学院 環境科学研究所	博士課程
2010後 (H22後)	610	中国古代漢字文化圏の初期形成過程とその歴史的背景 —周代長江流域における漢字の受容と出土文字資料—	江村 知朗	復旦大学 文物与博物館	高級進修生
2010後 (H22後)	1,330	中国人留日学生・華僑と日本:1945年～1972年 —対日外交の現場で働いていた対日工作者のオーラル・ヒストリー—	王 雪萍	東京大学 教養学部	講師
2010後 (H22後)	1,690	ラオスの高等教育における健康および環境に配慮した 包括的な教育がキュラム(エデュケーション)の開発と実践	友川 幸	信州大学 教育学部	助教
2010後 (H22後)	450	中国の新型農村医療保険制度での保険給付システムと 受診行動の関係の実証分析	川副 延生	名古屋商科大学 経済学部	教授
2010後 (H22後)	1,000	グローバル・ヒストリーの中の辛亥革命 国際学術討論会	山田 辰雄	慶応義塾大学	名誉教授
2010後 (H22後)	1,000	東アジア経済統合・域内インフラ整備と 日本企業のビジネス・チャンス	野村 宗訓	関西学院大学産業研究所	関西学院大学 産業研究所長
2011前 (H23前)	450	旧南洋群島に暮らした沖縄出身移民のオーラルヒストリー —語られなかった経験と声を記録・共有するために—	森 亜紀子	京都大学大学院 農学研究科	博士課程
2011前 (H23前)	560	一党優位体制下における財政改革—マレーシアの民営化、 補助金削減による財政健全化と福祉をめぐる政治的研究	鈴木 絢女	マレーシア国立マラヤ大学 公共政策国際研究所	ポスドクフェロー
2011後 (H23後)	1,500	インドネシアのアラブ人協会「イルシャード」による イスラーム改革主義運動—オランダ領東インド期の活動を中心に—	山口 元樹	慶応義塾大学大学院 文学研究科	博士課程
2011後 (H23後)	430	中国古代漢字文化圏の初期形成過程とその歴史的背景 —周代長江流域における漢字の受容と出土文字資料—	江村 知朗	東北大学大学院 文学研究科	専門研究員
2011後 (H23後)	700	香港製アヘン煙膏の海外市場についての研究	古泉 達矢	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2011後 (H23後)	850	蒋介石政権期台湾における官製対日「寛大」言説の展開	深串 徹	青山学院大学大学院 国際政治経済学研究所	博士課程
2011後 (H23後)	950	ラオス北部サム川流域における織物の技術伝承とその変容	伊藤 渚	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
2011後 (H23後)	700	多元的法体制における紛争調停と感情処理についての人類学的研究 —ニューギニア高地における仲裁と裁判の事例から—	深川 宏樹	筑波大学大学院 人文社会科学研究所	博士課程
2011後 (H23後)	490	現代南太平洋ソロモン諸島における土地と 人の関係の変容と土地争いの文化人類学的研究	佐本 英規	筑波大学大学院 人文社会科学研究所	博士課程
2011後 (H23後)	800	霊長類に関する社会的習慣、傳承、利活用の日中比較	張 麟	中山大學 人類学系	副教授
2011後 (H23後)	1,200	グローバル・ヒストリーの中の辛亥革命 国際学術討論会	山田 辰雄	慶応義塾大学	名誉教授
2011後 (H23後)	1,000	東ティモール独立10周年記念シンポジウム	後藤 乾一	早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科	教授
2011後 (H23後)	1,000	若手研究者による「第三回若手フェット学研究者国際会議」 の開催	岩尾 一史	神戸市外国語大学	客員研究員



西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2011後 (H23後)	1,200	日豪戦略的パートナーシップにおける成果と課題 —5年目の検証と将来展望—	星野 俊也	大阪大学大学院 国際公共政策研究科	教授・研究科長
2012前 (H24前)	800	社会主義政権下のモンゴルにおける「文化攻撃」政策: 家庭生活と隣人関係に対する指導と監査を中心に	滝口 良	北海道大学大学院 文学研究科	博士後期課程
2012前 (H24前)	800	近代交通機関の受容に関する文化人類学的研究 —ラオス農村社会における国際鉄道開発を事例に—	難波 美芸	一橋大学大学院 社会学研究科	博士後期課程
2012前 (H24前)	820	訪日中国人観光客に関する文化人類学的研究 —中国広州市の日系旅行社におけるサービスの商品化—	田中 孝枝	東京大学大学院 総合文化研究科 超越文化科学	博士課程
2012後 (H24後)	980	ラオス北部サム川流域における織物の技術伝承とその変容	伊藤 渚	総合研究大学院 大学文化科学研究科	博士後期課程
2012後 (H24後)	700	多元的法体制における紛争調停と感情処理についての 人類学的研究—ニューギニア高地における仲裁と裁判の事例から—	深川 宏樹	筑波大学 人文社会科学研究科	一貫制博士課程
2012後 (H24後)	740	現代南太平洋ソロモン諸島における土地と人の関係の 変容と土地争いの文化人類学的研究	佐本 英規	筑波大学大学院 人文社会科学研究科	博士後期課程
2012後 (H24後)	750	社会主義政権下のモンゴルにおける「文化攻撃」政策: 家庭生活と隣人関係に対する指導と監査を中心に	滝口 良	北星学園大学	非常勤講師
2012後 (H24後)	500	近代交通機関の受容に関する文化人類学的研究 —ラオス農村社会における国際鉄道開発を事例に—	難波 美芸	一橋大学大学院 社会学研究科	博士課程
2012後 (H24後)	920	訪日中国人観光客に関する文化人類学的研究 —中国広州市の日系旅行社におけるサービスの商品化—	田中 孝枝	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2012後 (H24後)	500	現代東アジアにおける「大量死」の記念に関する 比較社会学的研究—紛争後の沖縄・台湾・済州島を中心にして—	高 誠晩	京都大学大学院 文学研究科	博士後期課程
2012後 (H24後)	410	「イスラーム復興」から「公益」へ—現代中国におけるムスリム・ マイノリティ回族による宗教復興運動の展開を巡る人類学的研究—	奈良 雅史	筑波大学大学院 人文社会科学研究科	博士課程
2012後 (H24後)	830	中国近世における天文図像占書の編纂 —『宝元天人祥異図』と『天元玉曆祥異賦』を中心として—	佐々木 聡	東北大学	博士課程3年
2012後 (H24後)	1,280	近代モンゴルと翻訳事業	橋 誠	早稲田大学 文学学術院	非常勤講師
2012後 (H24後)	930	韓国における「ムラの国際結婚」と地域社会・家族の変容	具 美善	一橋大学大学院 言語社会研究科	博士後期課程
2012後 (H24後)	750	近代日本の東洋史学の構築と日中知識人の学術交流 —上海東文学社を手がかりに—	朱 琳	東京大学大学院 法学政治学研究所	特別研究員
2012後 (H24後)	950	中国南北朝時代の貨幣経済と周辺諸地域	柿沼 陽平	早稲田大学文学学術院 アジア史コース	助教
2012後 (H24後)	810	「韓国資本主義論争」の性格と日本の知の交錯を めぐる思想的考察	山本 興正	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2012後 (H24後)	400	霊長類に関する社会的習慣、傳承、利活用の日中比較	張 鵬	中国中山大学 社会学与人類学学院	准教授
2012後 (H24後)	910	東アジアにおけるアーカイブズ理念の受容と歴史的文化的 情報資源の構築—日本・韓国・中国・台湾を中心として—	濱田 英毅	学習院大学 文学部	助教
2012後 (H24後)	910	太平洋諸国における接触言語の比較研究	松本 和子	東京大学大学院 総合文化研究科	准教授
2012後 (H24後)	730	バリ島における障害のある役者たちの演劇実践に関する人類学的研究	吉田 ゆか子	筑波大学 人文・社会系	博士特別研究員
2012後 (H24後)	1,600	『魚毒漁儀礼の民族誌—ニューギニア辺縁部 テワダにおける移動・社会空間・共同体』の出版	田所 聖志	東京大学大学院 医学系研究科	特任助教
2013 (H25)	450	現代東アジアにおける「大量死」の記念に関する比較 社会学的研究—紛争後の沖縄・台湾・済州島を中心にして—	高 誠晩	京都大学大学院 文学研究科	博士後期課程
2013 (H25)	410	「イスラーム復興」から「公益」へ—現代中国におけるムスリム・ マイノリティ回族による宗教復興運動の展開を巡る人類学的研究—	奈良 雅史	筑波大学大学院 人文社会科学研究科	博士課程
2013 (H25)	750	中国南北朝時代の貨幣経済と周辺諸地域	柿沼 陽平	帝京大学 文学部史学科	専任講師
2013 (H25)	600	近代日本の東洋史学の構築と日中知識人の学術交流 —上海東文学社を手がかりに—	朱 琳	神奈川大学 外国語学部	特任助教
2013 (H25)	780	清朝皇帝死去と新皇帝即位の報の伝達とその受容からみる 清朝—チベット関係	岩田 啓介	筑波大学大学院 人文社会科学研究科	博士課程
2013 (H25)	720	前近代の中東地域における遊牧民と国家—18世紀初頭、 シリア北部へのクルド、テュルクメン定住化政策を中心にして—	岩本 佳子	京都大学大学院 文学研究科	研修員



西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2013 (H25)	750	朝鮮人学徒兵出身者の口述記録の収集とその整理	秋岡 あや	一橋大学大学院 社会学研究科	博士後期課程
2013 (H25)	800	ビルマ(ミャンマー)の国民和解に関する人類学的研究 —難民の帰還事業をとおして—	久保 忠行	日本学術振興会	特別研究員
2013 (H25)	270	「クール・ジャパン」の海外進出を支えたのは誰か？ —豪州日本食産業の事例研究—	藤岡 伸明	一橋大学大学院 社会学研究科	博士課程
2013 (H25)	670	現代インドにおける政治と暴力に関する州間比較研究 —地域連携と予防の効力を中心に—	油井 美春	神戸大学大学院 国際文化学研究所	博士後期課程
2013 (H25)	620	「地域を離れた」華人にとってのインドネシア西カリマンタン地域	松村 智雄	東京大学大学院 総合文化研究科	学術研究員
2013 (H25)	620	植民地都市の脱植民地化の研究—20世紀中葉における ミャンマーの首都ヤンゴンの社会変容の解明—	長田 紀之	日本貿易振興機構 アジア経済研究所	リサーチ・アソシエイト
2013 (H25)	700	在朝日本人社会に関する歴史社会学的研究 —「韓国併合」前後、日本人共同体の空間に注目して—	李 東勲	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2013 (H25)	680	アジアで就労する日本の若者に関する社会学的研究 —上海、香港、シンガポールにおける日本人現地採用を事例に—	松谷 実のり	京都大学大学院 文学研究科	博士後期課程
2013 (H25)	270	東アジアにおけるアーカイブ理念の受容と歴史的文化的 情報資源の構築—日本・韓国・中国・台湾を中心として—	濱田 英毅	東京女学館 史料課編集室	助手
2013 (H25)	870	太平洋諸国における接触言語の比較研究	松本 和子	東京大学大学院 総合文化研究科	准教授
2013 (H25)	720	バリ島における障害のある役者たちの演劇実践に関する人類学的研究	吉田 ゆか子	国立民族学博物館 先端人類科学研究部	機関研究員
2013 (H25)	2,000	日本文化人類学会50周年記念国際研究大会 (IUAES 2014 合同開催)	小泉 潤二	国際高等研究所 日本文化人類学会 大阪大学未来戦略機	副所長 会長 構任教授
2013 (H25)	900	オーストラリア学会25周年記念事業、第1回国際学会 「グローバル化時代におけるオーストラリア研究の変容」の開催	有満 保江	同志社大学 グローバル地域文化学部	
2013 (H25)	1,100	相互行為から生成する経済 —トンガ王国村落における贈与とふるまいの民族誌—	比嘉 夏子	国立民族学博物館	外来研究員
2014 (H26)	700	前近代の中東地域における遊牧民と国家—18世紀初頭、 シリア北部へのクルド、テュルクメン定住化政策を中心に—	岩本 佳子	大阪市立大学大学院 文学研究科 都市文化研究センター	研究員
2014 (H26)	630	朝鮮人学徒兵出身者の口述記録の収集とその整理	秋岡 あや	一橋大学大学院 社会学研究科	博士後期課程
2014 (H26)	560	ビルマ(ミャンマー)の国民和解に関する人類学的研究 —難民の帰還事業をとおして—	久保 忠行	立命館大学 衣笠総合研究機構	専門研究員
2014 (H26)	700	現代インドにおける政治と暴力に関する州間比較研究 —地域連携と予防の効力を中心に—	油井 美春	神戸大学大学院 国際文化学研究所	博士後期課程
2014 (H26)	770	「地域を離れた」華人にとってのインドネシア西カリマンタン地域	松村 智雄	東京大学大学院 総合文化研究科	学術研究員
2014 (H26)	520	南ボルネオのダヤク人による「宗教」(カハリンガン)の構築 —マイノリティの国民統合—	相澤 里沙	日本学術振興会 立教大学	特別研究員PD 特別研究員
2014 (H26)	800	南インドのヒンドゥー寺院からみるトランスナショナルリズムと宗教実践	飯塚 真弓	京都大学大学院 人間・環境学研究所	博士後期課程
2014 (H26)	600	清朝施設の変遷から見るラサ社会の清朝施政の受容のあり方	野崎 くるみ	西藏大学 旅遊与外語学院	日本語講師
2014 (H26)	740	19世紀中葉における西部インド洋の港市と政治権力 :アデン、マスケット、ザンジバルを事例に	片倉 鎮郎	東京大学大学院 人文社会系研究科	博士課程
2014 (H26)	540	現代台湾における先住民の服飾制作・利用の活性化と コミュニティの対応に関する人類学的研究	田本 はる菜	筑波大学 人文社会科学研究所	一貫性博士課程
2014 (H26)	640	交渉の最中にある「世俗国家」についての人類学的研究: ネパールのプロテスタントを事例に	丹羽 充	一橋大学大学院 社会学研究科	博士後期課程
2014 (H26)	780	生業における音と身体技法の相互関係に関する映像人類学的研究 —ベトナム中部高原の少数民族村落を事例として—	柳沢 英輔	国立民族学博物館	外来研究員
2014 (H26)	720	ホボクサイルモンゴル人の仏教信仰に関する人類学的研究	那木 加甫	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士後期課程
2014 (H26)	850	太平洋諸国における接触言語の比較研究	松本 和子	東京大学大学院 総合文化研究科	准教授
2014 (H26)	600	日本と東南アジアの防災協力:国際緊急援助の送り出しと 受け入れにかかる多国間枠組みと国内調整の課題	木場 紗綾	神戸大学大学院 国際協力研究科	研究員



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2014 (H26)	640	中国古文書学の基礎研究:東アジア古文書学構築のために	小島 浩之	東京大学大学院 経済学研究科	講師
2014 (H26)	2,000	アジアにおける東南アジア研究コンソーシアム (Consortium for Southeast Asia Studies in Asia) 第1回国際会議の開催	河野 泰之	京都大学 東南アジア研究所	教授
2014 (H26)	500	「ドキュメンタリーに見る戦後台湾の社会と文化変容」 国際シンポジウム開催企画	許時嘉	山形大学 人文学部	専任講師
2014 (H26)	1,200	『華人のインドネシア現代史』(仮題)出版企画	真好 康志	神戸大学大学院 国際文化学研究所	教授
2015 (H27)	600	南ボルネオのダヤク人による「宗教」(カハリンガン)の構築 —マイノリティの国民統合—	相澤 里沙	立教大学アジア地域研究所	特別研究員
2015 (H27)	550	清朝施設の変遷から見るラサ社会の清朝施政の受容のあり方	野崎 くるみ	西藏大学 旅遊与外語学院	日本語講師
2015 (H27)	1,130	19世紀中葉における西部インド洋の港市と政治権力: アデン、マスカト、ザンジバルを事例に	片倉 鎮郎	Savitribai Phule Pune University (インド)	歴史学部博士課程修了
2015 (H27)	1,210	生業における音と身体技法の相互関係に関する映像人類学的研究 —ベトナム中部高原の少数民族村落を事例として—	柳沢 英輔	国立民族学博物館	外来研究員
2015 (H27)	900	ホボクサイルモンゴル人の仏教信仰に関する人類学的研究	那木 加甫	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士後期課程
2015 (H27)	760	日本統治初期台湾の地域社会と土地問題 —植民地国家—社会関係の視角から	新田 龍希	東京大学 教養教育高度化機構	特任助教
2015 (H27)	600	菜園・華僑華人・商業から問い直すチャオブラヤー・デルタ —水上市場の役割の変遷にみるデルタ海岸部の環境史	佐治 史	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科	一貫制博士課程
2015 (H27)	810	植民地朝鮮における衣服の社会史的研究 —民衆の衣生活における実践とその変化の分析を通じて—	平野 鶴子	東京大学大学院 人文社会科学系研究科	博士課程
2015 (H27)	700	「集団非公式帝国」と国際開発の間 —中国国際管理構想から国際連携の対中技術協力へ—	帯谷 俊輔	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2015 (H27)	770	台湾におけるシラヤ族の民族的アイデンティティの形成に関する人類 学的研究—博物館資料の社会還元と先住民族の手工芸再興を中心に—	呂 怡屏	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士後期課程
2015 (H27)	800	インドネシアにおける企業監督制度の実効性	小西 鉄	京都大学東南アジア研究所 大阪国際大学	連携研究員 非常勤講師
2015 (H27)	600	ムスリム市民社会と近代教育の関連の歴史的解明	水澤 純人	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科	博士課程
2015 (H27)	1,000	中国ムスリムの移動とエスニシティに関する歴史人類学的研究: 19—20世紀中央アジアへの移民	海野 典子	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2015 (H27)	1,050	二元法制の形成と展開: マレーシア地域におけるイスラム法制史の再考	光成 歩	国立国会図書館	非常勤研究員
2015 (H27)	750	東南アジアと日本の防災協力:国際緊急援助の送り出しと 受け入れにかかる多国間枠組みと国内調整の課題	木場 紗綾	同志社大学 政策学部	助教
2015 (H27)	700	中国古文書学の基礎研究:東アジア古文書学構築のために	小島 浩之	東京大学大学院 経済学研究科	講師
2015 (H27)	1,200	「アジアにおける国際連盟」若手研究者国際会議の開催	齋川 貴嗣	早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科 日本学術振興会	特別研究員PD
2015 (H27)	1,200	孫文生誕150周年記念国際学術シンポジウム: 「孫文とアジア太平洋—ネイションを越えて」	緒形 康	神戸大学大学院 人文研究科	教授
2015 (H27)	1,200	『海峡植民地ベナンの華人と政治参加』出版企画	篠崎 香織	北九州市立大学 外国語学部	准教授
2015 (H27)	1,200	書籍出版「インドネシア国家と西カリマンタン華人 :「辺境」からのナショナリズム形成」	松村 智雄	早稲田大学 アジア太平洋研究セン ター	助手
2016 (H28)	750	日本統治初期台湾の地域社会と土地問題 —植民地国家—社会関係の視角から	新田 龍希	東京大学 教養教育高度化機構	特任助教
2016 (H28)	800	植民地朝鮮における衣服の社会史的研究 —民衆の衣生活における実践とその変化の分析を通じて—	平野 鶴子	常盤大学	非常勤講師
2016 (H28)	850	「集団非公式帝国」と国際開発の間 —中国国際管理構想から国際連盟の対中技術協力へ—	帯谷 俊輔	東京大学大学院 総合文化研究科 国際社会科学専 攻	博士課程
2016 (H28)	780	台湾におけるシラヤ族の民族的アイデンティティの形成に関する人類 学的研究—博物館資料の社会還元と先住民族の手工芸再興を中心に—	呂 怡屏	総合研究大学院大学 文化科学研究科 比較文化学専攻	博士後期課程
2016 (H28)	900	ポスト・スハルト期インドネシアのイスラーム社会と大衆文化 の変容をめぐる人類学的研究	荒木 亮	首都大学東京大学院	博士後期課程



西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2016 (H28)	900	20世紀前半インドネシアにおけるイスラーム諸団体の連携 と対植民地政府活動	土佐林 慶太	早稲田大学大学院 文学研究科	博士後期課程
2016 (H28)	500	中国農村女性の対抗運動の現状とその将来 —北京Z女性法律援助組織の閉鎖を手掛かりに—	李 亜坡	お茶の水女子大学 人間文化創成科学研究科 ジェンダー学際研究	博士後期課程3年
2016 (H28)	850	中国共産党—党体制下における人民法院の政治制度としての役割	内藤 寛子	慶応義塾大学大学院 SPC研究所	上席所員
2016 (H28)	700	植民地インドにおける法の支配の比較研究	稲垣 春樹	首都大学東京 都市教養学部 人文・社会系国際文化コース	助教
2016 (H28)	270	修復的司法における対話のメカニズムとその効果 —オーストラリアの修復的司法カンファレンスを事例として—	鈴木 政広	グリフィス大学大学院 犯罪学研究科	博士後期課程
2016 (H28)	810	近代日本の対中国農業観の変容と戦後への影響 —三本木原農支場の設立以後を中心に—	三村 達也	千葉大学大学院 人文社会科学部	特別研究員
2016 (H28)	800	順治期のモンゴル政策 —テンギスのハルハ逃亡事件を手掛かりに—	関根 知良	筑波大学大学院 人文社会科学部 歴史・人類学専攻	一貫制博士課5年次
2016 (H28)	600	反福祉国家シンガポールの少子高齢化時代における公的福祉の役割	落合 絵美	シンガポール国立大学 人文社会科学部	客員研究員
2016 (H28)	1,000	地理情報システム(GIS)を用いたフィジー語方言地図の作成と それに基づくトポの移動史の解析	菊澤 律子	人間文化研究機構 国立民族学博物館	准教授
2016 (H28)	710	戦間期東南アジア(1919-1939)における共産主義思想の 「土着化」に関する比較研究	芹澤 隆道	京都大学東南アジア研究所 日本学術振興会	特別研究員PD
2016 (H28)	2,000	先史時代東南アジアにおけるモノ・ヒト・技術とその移動に関する 考古学的研究—新たな海域ネットワークモデルの構築を目指して—	深山 絵実梨	早稲田大学 文学研究科考古学コース	博士後期課程
2016 (H28)	800	国際シンポジウム「東アジアの国際秩序変動と南シナ海問題」	鈴木 絢女	同志社大学法学部	
2016 (H28)	1,650	東南アジア考古学会40周年記念大会国際シンポジウム 「東南アジア・オセアニアの世界遺産と考古学」	田中 和彦	鶴見大学文学部 文化財学科	准教授
2016 (H28)	1,200	『中国史像と政治構想—内藤湖南のまなざし』(仮)	朱 琳	東北大学大学院 国際文化研究科	講師
2016 (H28)	1,200	論文集『日中終戦と戦後アジアへの展望』(仮題)	中村 元哉	津田塾大学文学部 国際関係学科	教授
2017 (H29)	820	ポスト・スハルト期インドネシアのイスラーム社会と 大衆文化の変容をめぐる人類学的研究	荒木 亮	首都大学東京大学院	博士後期課程
2017 (H29)	760	20世紀前半インドネシアにおけるイスラーム諸団体の 連携と対植民地政府活動	土佐林 慶太	早稲田大学大学院文学研究科	博士後期課程
2017 (H29)	600	植民地インドにおける法の支配の比較研究	稲垣 春樹	首都大学東京都市教養学部 人文・社会系国際文化コース	助教
2017 (H29)	630	17世紀清・モンゴル・チベットの国際関係 —ザサグ号の授与過程に着目して—	前野 利衣	東京大学大学院総合文化研究科 地域文化研究専攻	博士課程
2017 (H29)	580	1899～1962年サモアにおける政治の近代化に対する 現地住民の対応	矢野 涼子	神戸大学大学院国際文化研究科	博士後期課程
2017 (H29)	600	現代フィリピンの革新勢力とエリートの変容	原 民樹	一橋大学大学院社会学研究科	博士課程
2017 (H29)	630	憐れむべき他者の形成から消失へ —フィリピンにおける物乞いをめぐる国家制度と宗教言説の検討から—	白石 奈津子	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科	博士後期課程院生
2017 (H29)	750	北部タイにおけるコン・ムアンの 民族的アイデンティティ生成過程に関する人類学的研究	斎藤 俊介	首都大学東京大学院 人文科学研究科 社会行動学専攻	博士後期課程
2017 (H29)	530	宝山製鉄所建設をめぐる一連の政策決定 —開発主義への転身	李 彦銘	東京大学 教養学部グローバル コミュニケーション研究センター	特任講師
2017 (H29)	500	社会資本としての宗教祭祀に関する計量経済学的検討 ～インド・ラジャスターン州の儀礼演劇ガウリを例として～	迫田 さやか	同志社大学経済学部	助教
2017 (H29)	840	植民地期インドネシアにおける災害史料を用いた 地震・火山噴火記録の復元	梶田 諒介	総合地球環境学研究所研究部	プロジェクト研究員
2017 (H29)	490	第二次世界大戦後の日中間における建築と都市計画に関わる 思想的交流—西山卯三と梁思成の動向に注目して—	市川 絃司	東京芸術大学美術学部建築科	教育研究助手
2017 (H29)	820	ボル・ポト政権期後の社会主義体制下カンボジアにおける教育再建の 歴史的意義—地方都市に生きた教師の人生・語りによる認識と実践から—	千田 沙也加	名古屋大学大学院 教育発達科学研究科	博士後期課程大学院生
2017 (H29)	800	日本・台湾・朝鮮・満州における日本人保母の移動と保育実践	大石 茜	筑波大学大学院人文社会科学部 現代語・現代文化専攻	博士後期課程



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2017 (H29)	800	文化的他者が取り組む先住民文化—ニュージーランド・マオリの伝統芸能への参加をめぐるダイナミクス—	土井 冬樹	神戸大学大学院国際文化研究科	博士後期課程
2017 (H29)	780	せめぎあいの場としての村落—ネパール、グレン社会における宗教的対立をめぐる人類学的研究	吉元 菜々子	首都大学東京大学院 人文科学研究科	博士後期課程
2017 (H29)	750	中国西部四川客家人のアイデンティティと文化伝承に関する人類学的研究	星野 麗子	総合研究大学院大学 文化科学研究科 比較文化学専攻	博士後期課程3年
2017 (H29)	530	リスクと保険の人類学:インドネシア共和国における国民健康保険・診療報酬体制の導入による医療標準化と医療実践の変化	阿由葉 大生	東京大学大学院総合文化研究科 超域文化科学専攻文化人類学コース	
2017 (H29)	540	1940年代オーストラリア労働党政権の外交政策に関する研究—戦後秩序構築の場における戦争貢献の主張を中心に—	松井 洋和	東京大学大学院 総合文化研究科 地域文化研究専攻	博士課程
2017 (H29)	720	現代イランにおける宗教性に関する人類学的研究	谷 憲一	一橋大学大学院 社会学研究科	博士後期課程
2017 (H29)	900	地理情報システム(GIS)を用いたフィジー語方言地図の作成とそれに基づくヒトの移動史の解析	菊澤 律子	人間文化研究機構 国立民族学博物館	准教授
2017 (H29)	1,600	先史時代東南アジアにおけるモノ・ヒト・技術とその移動に関する考古学的研究—新たな海域ネットワークモデルの構築を目指して—	深山 絵実梨	早稲田大学 文学研究科考古学コース	博士後期課程
2017 (H29)	700	アジア地域における政治観・道徳観の文化的差異と普遍性:フィールド調査・心理学実験による検討	中分 遥	九州大学大学院人間環境学研究院 / オックスフォード大学人類学・ 博物館民族誌学部	共同研究員 博士研究員
2017 (H29)	700	ソ連期における民族文化の衰容—現カザフスタン共和国を中心として—	齋藤 篤	早稲田大学 人間科学学術院	助手
2017 (H29)	2,000	第4回世界社会科学フォーラム (World Social Science Forum 2018)の開催	宮本 一夫	九州大学副学長・附属図書館長・ 大学文書館長・人文科学研究科教授	九州大学副学長・附属 図書館長・ 大学文書館長・人文科 学研究院教授
2017 (H29)	1,270	太平洋島嶼地域における国際秩序の形成に関する国際シンポジウム	安富 淳	一般社団法人 平和・安全保障研究所	主任研究員
2017 (H29)	800	日本とアジアの若手上海研究者フロンティア国際会議	孫 安石	神奈川大学 外国語学部 国際センター	教授・学長補佐 副所長
2017 (H29)	410	日韓近現代史をめぐるワークショップ	西澤 直子	慶応義塾 福澤研究センター	教授
2017 (H29)	1,200	(仮)「満洲国」の日本人移民政策	小都 晶子	立命館大学 言語教育センター	外国語嚮託講師
2017 (H29)	1,200	『トルコにおけるイスラーム神秘主義思想と実践』の刊行	DANISMAZ IDRIS	同志社大学 高等研究教育機構 高等教育院	助教
2018 (H30)	700	1899~1962年サモアにおける政治の近代化に対する現地住民の対応	矢野 涼子	神戸大学大学院 国際文化研究科	博士後期課程
2018 (H30)	970	北部タイにおけるコン・ムアンの民族的アイデンティティ生成過程に関する人類学的研究	斎藤 俊介	首都大学東京大学院 人文科学研究科 社会行動学専攻	博士後期課程
2018 (H30)	450	宝山製鉄所建設をめぐる一連の政策決定—開発主義への転身	李 彦銘	東京大学教養学部 グローバル コミュニケーション研究センター	特任講師
2018 (H30)	570	ポル・ポト政権期後の社会主義体制下カンボジアにおける教育再建の歴史的意義—地方都市に生きた教師の人生・語りによる認識と実践から—	千田 沙也加	名古屋大学大学院 教育発達科学研究科	博士後期課程 大学院生
2018 (H30)	880	自文化への参入を許容する論理—他者が参加するニュージーランド・マオリの民族芸能をめぐる—	土井 冬樹	神戸大学大学院 国際文化研究科	博士後期課程
2018 (H30)	680	せめぎあいの場としての村落—ネパール、グレン社会における宗教的対立をめぐる人類学的研究	吉元 菜々子	首都大学東京大学院 人文科学研究科	博士後期課程
2018 (H30)	750	現代イランにおける宗教性に関する人類学的研究	谷 憲一	一橋大学大学院 社会学研究科	博士後期課程
2018 (H30)	750	清朝国家と漢人軍団—「華夷変態」下の東アジア世界	林 慶俊	東京大学 総合文化研究科	博士課程
2018 (H30)	650	オーストラリアにおける技術移民の支援策と差別化策:457カテゴリビザの運用とロイヤル鉱山開発事業にみる日本社会への応用可能性の検討	小野塚 和人	神田外語大学 外国語学部 英米語学科	専任講師
2018 (H30)	690	カンボジアの伝統医療に関する人類学的研究:クルー・クマエを対象として	中野 惟文	東北大学大学院 文学研究科	博士課程後期3年 の課程 1年
2018 (H30)	450	冷戦期東アジアにおける「境界」管理—大村収容所を中心に—	李 英美	一橋大学大学院 社会学研究科	博士後期課程
2018 (H30)	750	20世紀前半の満洲都市の商業・生活空間の形成と変遷—日・中・露の連携と競争を中心に—	楊 昱	九州大学 人文科学研究員院	助教
2018 (H30)	490	インド・ナガランド州における第二次世界大戦の記憶—継承と観光開発をめぐる近年の動向	渡部 春奈	一橋大学/ デリー大学 社会学	博士後期課程



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2018 (H30)	450	移民とホスト集団の異質的選好に関する実証研究 -越境するミャンマー人の農村労働・結婚市場への参入-	翟 亜蕾	京都大学大学院 経済学研究科	特定助教
2018 (H30)	610	中国仏教石窟寺院のデザインの展開と変遷に関する研究 -雲岡石窟における"皇帝のためのデザイン"からの転換期に着目して-	因幡 聡美	筑波大学大学院 人間総合科学研究科 世界文化遺産学専攻	博士後期課程
2018 (H30)	600	フィリピンにおける米軍基地問題を巡る 政策決定過程と安全保障上の効果	大澤 傑	防衛大学 総合安全保障研究科	博士後期課程 兼特別研究員
2018 (H30)	620	英領ビルマにおける「人種/民族」「宗教」を めぐるキリスト教的動態の諸相の解明:1860-1915	藤村 瞳	上智大学大学院 グローバルスタディーズ	研究科 博士後期課程
2018 (H30)	750	ソ連期における民族文化の変容 -現カザフスタン共和国を中心として-	齋藤 篤	早稲田大学 人間科学学術院	助手
2018 (H30)	1,000	中央アジア出土ローマ帝国貨幣の基礎的調査	村田 光司	大阪市立大学・大学院文学研究科 /日本学術振興会	特別研究員PD
2018 (H30)	1,200	「PPN9東京・第9回西アジア新石器時代石器研究国際会議」 (PPN9-Tokyo:The 9th International Conference on the Pre-Pottery Neolithic Chipped and Ground Stone Industries of the Near East)	西秋 良宏	東京大学 総合研究博物館	教授
2018 (H30)	1,000	国際会議「Sustainable Built Environment Conference 2019 in Tokyo(SBE19Tokyo)」の開催	野城 智也	東京大学 生産技術研究所	教授
2018 (H30)	940	The Politics of War-related Heritage in Contemporary Asia - Promoting Reconciliation or Stoking Tension?	VICKERS, Edward Anthony	九州大学 人間環境学研究院	教授
2018 (H30)	1,160	中央アジアを介したアフガニスタン支援のあり方についての国際会議 -エネルギー貧困問題解決による社会の安定化の可能性について-	稲垣 文昭	秋田大学大学院 国際資源学研究所	講師
2018 (H30)	1,200	上海プロテスタントの宗教空間	村上 志保	立命館大学 言語教育センター	外国語嘱託講師
2018 (H30)	1,200	在日外国人看護師の10年-二国間経済連携協定に基づく 外国人看護師の受入れは何をもたらしたか-	平野 裕子	長崎大学 生命医科学域保健学系	教授
2019 (R1)	350	オーストラリアにおける技術移民の支援策と差別化策:457カテゴリビザ の運用とロイヒル鉱山開発事業にみる日本社会への応用可能性の検討	小野塚 和人	神田外国大学 外国語学部英米語学科	専任講師
2019 (R1)	500	冷戦期東アジアにおける「境界」管理 -大村収容所を中心に-	李 英美	一橋大学大学院 社会学研究科	博士後期課程
2019 (R1)	500	インド・北東部における第二次世界大戦の記憶 -継承と観光開発をめぐる近年の動向	渡部 春奈	一橋大学大学院 社会学研究科 /テリ-経済大学 社会学科	博士後期課程
2019 (R1)	360	移民とホスト集団の異質的選好に関する実証研究 -越境するミャンマー人の農村労働・結婚市場への参入-	翟 亜蕾	信州大学 経法学部	講師
2019 (R1)	100	フィリピンにおける米軍基地問題をめぐる 政策決定過程と安全保障上の効果	大澤 傑	駿河台大学 法学部	助教
2019 (R1)	580	英領ビルマにおける「人種/民族」「宗教」をめぐる キリスト教的動態の諸相の解明:1860-1915	藤村 瞳	上智大学院 グローバルスタディーズ研究科	特別研究員
2019 (R1)	1,000	近現代中国の地域研究と日本 -1930-50年代における知日派の日本研究団体を中心に-	高柳 峻秀	東京大学大学院 総合文化研究科 地域文化研究専攻 アジア科	博士後期課程
2019 (R1)	720	信念体系の形成と表出サイバー空間とリアルな空間を 行き来する現代インドネシアの若年層ムスリム	加藤 舞	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科	博士2回生 (修士2回生相当)
2019 (R1)	670	オスマン帝国におけるフランシスコ会の活動:クレシェヴォ 修道院所蔵オスマン語文書群(18~19世紀)の分析から	佐治 奈通子	上智大学 アジア文化研究所	
2019 (R1)	550	インフォーマルな活動に対する法制度・規範の変容 -マニラ首都圏における「盗電」を事例として-	宮川 慎司	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2019 (R1)	600	第二次世界大戦後のラオスにおけるナショナリズムと 連帯の可能性:東南アジア、フランス植民地帝国を中心に	赤崎 真耶	東京外国語大学大学院/モンペリエ 第三(ポール・ヴァレリー)大学 第58博士学院	博士後期課程(休学中)/ 博士後期課程
2019 (R1)	930	法多元主義と清帝国-清朝満洲における法の実態を中心として	史 志强	東京大学大学院 法学政治学研究所	博士課程
2019 (R1)	750	地域の文化継承と発展を担う高齢者たち -現代中国における西南少数民族の老人協会の現状と課題-	黄 潔	愛知大学 国際中国学研究センター	研究員
2019 (R1)	600	ホーンダミール編『名高き書簡 Nama-yi Nami』(1519年完成) の研究-工匠の社会的地位と韻文リテラシーの問題を中心に-	神田 惟	東京大学 東洋文化研究所	特任研究員
2019 (R1)	700	サンスクリット文献の批判的校訂テキスト作成の ための南インド・サンスクリット写本収集	眞鍋 智裕	早稲田大学 高等研究所	講師
2019 (R1)	800	1960年代における中華民国政府の対日経済外交 -国府外交の台湾化に関する再検証-	森 巧	一橋大学大学院 社会学研究科 総合社会科学専攻	博士課程
2019 (R1)	650	ニュージーランドの先住民マオリの親族に関する知識の研究	神山 歩未	名古屋大学大学院 人文学研究科	博士研究員



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2019 (R1)	600	資本主義社会における宗教組織の経済倫理 —現代タイ・タンマガーイ寺ではたらく労働者の視点から	山田 実季	京都大学大学院 人間・環境学研究所	修士課程2年
2019 (R1)	630	ウズベキスタンにおける伝統的ムスリム社会の 在り方の変容とその身分法制度への影響	江原 菜美子	名古屋大学大学院 法学研究科	特任講師
2019 (R1)	800	「モンゴル人にとってラクダとは何か?」ゴビ砂漠における ラクダの多元的価値創造と牧畜文化の再構築:1940-2020	WU WUYUNGA	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士後期課程
2019 (R1)	800	中央アジア出土東ローマ帝国貨幣の基礎的調査	村田 光司	名古屋大学 高等研究院	特任助教
2019 (R1)	600	国際交流研究集会「東南アジアにおける博物館教育と資格制度」	山形 真理子	岡山理科大学 経営学部	教授
2019 (R1)	1,710	The 4th International Workshop “Hate Speech in Asia and Europe: A Comparative Study”の開催	金 友子	立命館大学 国際関係学部	准教授
2019 (R1)	1,770	東南アジアにおけるリビングヘリテージと カルチュラルランドスケープの保存・活用・創成に関する国際会議	西村 正雄	早稲田大学 文学学術院	教授
2019 (R1)	800	国際理解における歴史学の役割を考えるシンポジウム	小室 正紀	慶応義塾大学	名誉教授
2019 (R1)	1,200	『怒りの民族誌—ニューギニア高地における紛争 ・感情・社会秩序』の出版	深川 宏樹	兵庫県立大学 環境人間学部	准教授
2019 (R1)	1,200	変動する伝統技術と社会:現代台湾における先住民・工芸・文化政策	田本 はる菜	北海道大学 アイヌ・先住民研究センター	博士研究員
2020 (R2)	500	第二次世界大戦後のラオスにおけるナショナリズムと連帯の可能性 :東南アジア、フランス植民地帝国を中心に	赤崎 真耶	モンペリエ第三(ポール・ヴァレリー) 大学第58博士大学院	博士後期課程
2020 (R2)	900	プラナカン・インディアンとは誰か—マレーシアの「三大民族」 集団の狭間に生きるマイノリティの人類学的研究	柏 美紀	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科	博士前期課程2回生
2020 (R2)	970	ニューカレドニアにおける場所性とその現代の変容に 関する映像人類学的探究	Zoe Selane Schellenbaum	東京藝術大学大学院 美術研究科 油画専攻	博士3年生
2020 (R2)	850	排除のダイナミクス —1980年代におけるインドの政党とマイノリティ	岡山 誠子	ロンドン大学 東洋アフリカ研究学院	(SOAS)博士課程
2020 (R2)	500	外地日本における女学生教育・文化の研究 —「満洲」の日本人女子教育に着目して	梅原 優	筑波大学大学院 人文社会科学研究科 現代語・現代文化専攻	大学院生
2020 (R2)	750	都市開発による政治変動 —フィリピン・マニラ郊外への移住政策と政治の変化に着目して—	藤原 尚樹	神戸大学大学院 国際協力研究科	博士後期課程
2020 (R2)	420	電信事業から見る20世紀初頭の中華民国の地方と革命勢力	白鳥 翔子	お茶の水女子大学 人間文化創成科学研究科	博士後期課程1年
2020 (R2)	660	都市における自己変容の経験としての芸術実践:ラオスの首都 ビエンチャンにおける、若手アーティストに関する人類学的研究	大村 優介	東京大学大学院 総合文化研究科	博士後期課程
2020 (R2)	600	1960年代以来インドネシアにおける解放の神学と 華人神学の伝統の生成に関する人類学的研究	王 作造	京都大学大学院 文学研究科	博士後期課程
2020 (R2)	580	カンボジア・クメール人の食の存在論 —食と健康を巡る知識・実践と栄養状態改善のための国家事業—	稲垣 美帆	京都大学大学院 人間・環境学研究所	修士課程
2020 (R2)	520	戦後日本社会の国民再編成過程における「引揚者」 の主体形成のポリティクス—満洲からの「引揚者」を中心に—	劉 コウ	名古屋大学 人文学研究科	博士後期課程
2020 (R2)	500	物流と交易から見た五胡十六国時代像の再検討	峰雪 幸人	早稲田大学 文学研究科	博士後期課程
2020 (R2)	1,900	「アジアの市民社会」 :ホノルル国際会議—市民社会の多様性を探る	小川 晃弘	メルボルン大学 アジアインスティテュート	教授
2020 (R2)	1,460	The 5th UKNA International Symposium “Gentrification in Asian Cities”の共同開催	任 哲	ジェトロ・アジア経済研究所	研究員
2020 (R2)	1,200	パキスタン市民社会の歴史的起源を解明した、申請者の博士論文 『近代ムスリム市民社会の成立と「女性問題」 —英領パキスタンにおけるイスラーム擁護協会の事例から—』の刊行	水澤 純人	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科	特定助教
2020 (R2)	1,000	How the Red Star Rose: Edgar Snow and Early Images of Mao Zedong(赤い星は如何にして昇ったか—エドガー・ スノーと毛沢東の初期イメージ)	石川 禎浩	京都大学 人分科学研究科	教授
2020 (R2)	1,200	ハレルヤ村の漁師たち—信仰と癒しとスリランカ内戦	初見 かおり	長崎大学 多文化社会学部	国際交流ディレクター
2020 (R2)	1,200	渡豪日本人戦争花嫁の語り『Michi's Memories: The Story of a Japanese War Bride』の日本語版出版	田村 恵子	オーストラリア国立大学 アジア太平洋学部	非常勤講師
2021 (R3)	100	チベットにおけるインド仏教の伝播と受容 —アティシャの活動を中心に—	PAK HEE EON	筑波大学大学院	博士一貫制課程



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2021 (R3)	750	中華人民共和国成立初期における外国人管理と外交 :その実態、変遷と意義	景 旻	東京大学大学院 総合文化研究科	国際社会科学専攻 博士課程
2021 (R3)	550	「海賊」をめぐる17世紀の地中海 :オスマン朝-ヴェネツィア間の海上秩序	末森 晴賀	北海道大学大学院 文学研究科	博士課程
2021 (R3)	870	インドネシア農村女性の伝統的薬療法利用と ウェルビーイングに関する人類学的研究	杉野 好美	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科	博士後期課程
2021 (R3)	500	近現代の中国ムスリムにおける共同体意識の構築 :「ウンマ」概念に対する理解から	何 家歆	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科	一貫制博士課程3年生
2021 (R3)	500	稲作経営間での生産要素の相互利用による生産力強化の可能性 —タイ国における稲作農家の組織化政策を事例に—	遠山 裕基	鳥取大学大学院 連合農学研究所	博士後期課程1年
2021 (R3)	700	軍事基地の近隣を生きる:マーシャル諸島共和国 イハイ島における都市形成の歴史人類学的研究	大竹 碧	京都大学大学院 人間・環境学研究所	博士後期課程
2021 (R3)	520	無形文化の複層的資源化 —タイ北部リスの舞踊にみる持続的開発の戦略	内住 哲生	東京都市大学大学院 人文科学研究科	博士後期課程
2021 (R3)	500	現代イースター島社会におけるラバ・ヌイ文化の 尊厳に関する民族誌的研究	内尾 太一	麗澤大学 国際学部	准教授
2021 (R3)	1,000	オセアニアにおけるアオウミガメの 保全・保護と伝統的利用の両立に関する研究	山口 優輔	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科	博士後期課程1回生
2021 (R3)	1,000	中国青海チベット族慣習法の実践とその変化	彭 毛措	金沢大学大学院 人間社会環境研究科	人間社会環境学専攻 博士後期課程2年
2021 (R3)	530	太平洋島嶼国における祭祀儀礼から生活実践までの身体技法と その継承方法の人類学的研究—フィジー共和国を中心に—	緒方 良子	北九州市立大学大学院 社会システム研究科	地域コミュニティ専攻 博士前期課程2年
2021 (R3)	450	人新世を生きる現代メラネシアの人々 :熱帯雨林伐採と現地人の自然認識の交点から考える	橋爪 太作	早稲田大学 人間科学学術院	助手
2021 (R3)	1,500	東アジアにおける米軍基地の連関・ 周辺都市形成に関する学際的研究	成田 千尋	立命館大学 衣笠総合研究機構	専門研究員
2021 (R3)	2,000	国際会議“Sects and Sectarianism in Chinese Islam”	海野 典子	早稲田大学 高等研究所	講師
2021 (R3)	1,900	第15回 国際考古動物学会 南西アジア分科会の開催「家畜と牧畜文化の東 ユーラシア・東南アジアへの伝播と受容過程」 (The 15th ASWA, Tokyo- Archaeozoology of Southwest Asia and Adjacent Areas: Spread of animal husbandry to Eastern Eurasia and Southeast Asia)	本郷 一美	総合研究大学院大学 先端科学研究科	准教授
2021 (R3)	1,200	「出入国管理の社会史:戦後日本の「境界」管理のはざま」の出版	李 英美	一橋大学大学院 社会学研究科	科研費フェロー
2021 (R3)	1,200	中国黄海島嶼漁民の人類学	緒方 宏海	香川大学 経済学部	准教授
2021 (R3)	1,200	『カンボジア「クルー・チャタン」の時代 —ポル・ポト時代後の初等教育—』の出版	千田 沙也加	京都大学 東南アジア地域研究研究所	日本学術振興会 特別研究員(PD)
2021 (R3)	1,200	近代中国の国家主義(ナショナリズム)と 軍国主義(ミリタリズム)	小野寺 史郎	京都大学大学院 人間・環境学研究所	准教授
2021 (R3)	1,200	ラオス山地民とラム歌謡 :内戦を生き抜いた宗教・芸能実践の民族誌	平田 晶子	東洋大学 アジア文化研究所	客員研究員
2021 (R3)	1,200	『『日本占領期上海の文学とメディア』の出版』	山口 早苗	東京大学大学院 総合文化研究科	学術研究員
2022 (R4)	1,000	1960年代における中華民国政府の対日経済外交 —国府外交の台湾化に関する再検証—	森 巧	一橋大学大学院 社会学研究科	特任講師 (ジュニアフェロー)
2022 (R4)	1,000	排除のダイナミクス —1980年代におけるインドの政党とマイノリティ	岡山 誠子	ロンドン大学 東洋アフリカ研究学院(SOAS)	博士課程
2022 (R4)	1,000	1960年代以来インドネシアにおける解放の神学と 華人神学の伝統の生成に関する人類学的研究	王 作造	京都大学大学院 文学研究科	博士後期課程
2022 (R4)	400	戦後日本社会の国民再編成過程における「引揚者」の主体形成の ポリティクス—満洲からの「引揚者」を中心に—	劉 コウ	名古屋大学 人文学研究科	博士後期課程
2022 (R4)	680	無形文化の複層的資源化: タイ北部リスの舞踊にみる持続的開発の戦略	内住 哲生	東京都市大学大学院 人文科学研究科	博士後期課程
2022 (R4)	500	現代イースター島社会におけるラバ・ヌイ文化の 尊厳に関する民族誌的研究	内尾 太一	静岡文化芸術大学 文化政策学部	准教授
2022 (R4)	700	帝国日本の植民地社会事業政策 —植民地朝鮮における感化事業の運営に着目して—	魯 洙彬	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2022 (R4)	1,000	「対立を避ける思考」 ——インド・シッキム州における宗教的混淆の社会人類学的研究	山岸 哲也	東京都立大学大学院 人文科学研究科 社会人類学分野	博士後期課程
2022 (R4)	1,000	カンボジアにおける中国企業の農地取得によるキャッサバ 生産活動が現地農村社会に与えたインパクトに関する調査研究	劉 澤文	九州大学大学院 経済学府	博士後期課程
2022 (R4)	750	カンボジア初期上座部仏教寺院の成立 ——中世カンボジアにおける「上座部仏教国」化の過程と実態——	下田 麻里子	早稲田大学 文学研究科	博士後期課程
2022 (R4)	450	エネルギー資源をめぐる日中関係史 ——上海と漢口における石炭貿易を中心に(1840～1937)	張 瑤	東京大学 人文社会系研究科	博士課程
2022 (R4)	1,000	中国における育児と介護のダブルケアの現状と 支援実態に関する調査研究	万 琳静	西安交通大学 公共政策・管理学部 社会保障学科	助理教授
2022 (R4)	800	内モンゴルにおけるチベット仏教の伝統と変容 ——転生ラマの認定をめぐる政治人類学的研究	WUNIERSAIHAN	滋賀県立大学 人間文化研究科 地域文化学専攻	博士前期課程
2022 (R4)	800	フランス領インドシナの遺跡保存とツーリズム:アンコール遺跡群 の保存理念生成史と周辺地域シムリアップの形成史	黒岩 千尋	国立文化財機構 東京文化財研究所	アソシエイト フェロー
2022 (R4)	1,000	中国近代法の継承をめぐる戦後中国・台湾の動向	久保 茉莉子	埼玉大学大学院 人文社会科学研究科	准教授
2022 (R4)	870	民国期、北平における仏教革新運動 ——仏教と社会との関係に着目して	何 雨	筑波大学 人文社会科学研究科 歴史人類学専攻	博士課程
2022 (R4)	1,000	ヒンドゥー教美術における複合図像:古代・中世北インドに おける「あらゆる姿を持つ」ヴィシュヌ神像を中心に	大木 舞	京都大学大学院 文学研究科 日本学術振興会特別研究員DC1	博士後期課程
2022 (R4)	910	9、10世紀東アジア国際貿易と南海貿易の関連性と政治的影響 ——海事考古学と文献史学の成果を中心に	新飼 早樹子	ソウル大学校 人文大学国史学科	博士課程修了研究生
2022 (R4)	1,000	メコン川中流域の先史時代の農耕 ——考古植物学の方法——	SINGTHONG Sommay	熊本大学 社会文化科学教育部	博士後期課程
2022 (R4)	580	ベトナム戦争下の北ベトナムの実態に関するメディア史的考察 ——日本電波ニュース社のフィルム映像を中心に	朱 子奇	東京大学大学院 学際情報学府	博士課程
2022 (R4)	1,000	ブギス・マカッサル人の移動誌からみる 現代インドネシアにおける海域ネットワークの動態	明星 つきこ	金沢大学大学院 人間社会環境研究科	博士後期課程3年
2022 (R4)	1,000	中部ジャワの影絵人形芝居ワヤン・クリッにおける 女性ダランの活動の実態と上演の特徴	岸 美咲	総合研究大学院大学 文化科学研究科比較 文化学専攻	博士後期課程1年
2022 (R4)	1,500	東アジアにおける米軍基地の連関・ 周辺都市形成に関する学際的研究	成田 千尋	立命館大学 衣笠総合研究機構	助教
2022 (R4)	850	メコン川下流デルタにおける古代の環境と社会生活の復元 :ベトナム南部・オケオ文化の集落址ニコンタン遺跡の調査	NGUYEN Hoang Bach Linh	金沢大学大学院 人間社会環境研究科	博士課程
2022 (R4)	1,200	国際シンポジウム 「台湾出兵から150年 交錯する日台の視座」(仮)	野嶋 剛	大東文化大学社会学部 社会学研究	教授 所長
2022 (R4)	2,000	国際会議:Religious and Theological Responses to Environmental Disaster in Asian History	James Harry MORRIS	早稲田大学高等研究所	講師
2022 (R4)	1,000	『ネパール大地震の民族誌—災害に対応するローカルな共同体』	伊東さなえ	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科	日本学術振興会 特別研究員(RPD)
2022 (R4)	1,200	都市化の中国政治—土地取引の展開と多元化化する社会—	鄭黄燕	東京大学 法学政治学研究所附属ビジネス ロー・比較法政研究センター	特任研究員
2022 (R4)	1,200	派閥の中国政治—毛沢東から習近平まで—	李 昊	神戸大学大学院 国際文化学研究所	講師
2022 (R4)	900	中国農村での環境共生型新産業の創出	菊池 真純	東京大学大学院総合教育センター	特任准教授
2022 (R4)	1,200	『国家を補完するガバナンス—ラオス女性同盟の役割—』	佐藤 敦郎	九州大学大学院 比較社会文化研究院	教授
2022 (R4)	1,200	中国開発学序説—非西洋社会における学知の特徴と可能性	汪 牧耘	東京大学東洋文化研究所	特任研究員
2023 (R5)	1,000	オスマン帝国におけるフランシスコ会の活動 :クレシェヴォ修道院所蔵オスマン語文書群(18～19世紀)の分析から	佐治 奈通子	上智大学アジア文化研究所 東京大学東洋文化研究所	共同研究員 特任研究員
2023 (R5)	770	インドネシア農村女性の伝統的薬草療法利用と ウェルビーイングに関連する人類学的研究	杉野 好美	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科	博士後期課程
2023 (R5)	760	帝国日本の植民地社会事業政策 —植民地朝鮮における感化事業の運営に着目して—	魯 洙彬	東京大学大学院 総合文化研究科	博士課程
2023 (R5)	1,000	「対立を避ける思考」 ——インド・シッキム州における宗教的混淆の社会人類学的研究	山岸 哲也	東京都立大学大学院 人文科学研究科 社会人類学分野	博士後期課程



西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2023 (R5)	750	カンボジアにおける中国企業の農地取得による 大規模農業生産が現地農村社会に与えたインパクトに関する調査研究	劉 澤文	九州大学大学院 経済学府	博士後期課程
2023 (R5)	550	カンボジア初期上座部仏教寺院の成立 —中世カンボジアにおける「上座部仏教国」化の過程と実態—	下田 麻里子	早稲田大学 文学研究科	博士後期課程
2023 (R5)	400	エネルギー資源をめぐる日中関係史 —上海と漢口における石炭貿易を中心に(1840~1937)	張 瑤	東京大学 人文社会系研究科	博士課程
2023 (R5)	800	メコン川中流域の先史時代の農業—考古植物学の方法—	SINGTHONG Sommay	熊本大学 社会文化科学教育部	博士後期課程
2023 (R5)	390	ベトナム戦争下の北ベトナムの実態に関するメディア史的考察 —日本電波ニュース社のフィルム映像を中心に	朱 子奇	東京大学大学院 学際情報学府	博士課程
2023 (R5)	510	16~17世紀対馬の外交僧による朝鮮通交システムの連続と変容	顧 明源	九州大学大学院 人文科学研究院	助教
2023 (R5)	1,000	インド算術写本の調査研究:『トリシャティー』を中心に	徳武 太郎	京都大学大学院 文学研究科	博士後期課程
2023 (R5)	990	マレーシアにおけるイスラームとジェンダー:イスラーム金融の事例から	北村 秀樹	シンガポール国立大学 人文社会科学部 社会学・人類学科	博士課程
2023 (R5)	960	現代インドの宗教規範に対する西洋近代科学受容に関する人類学的探究 :ジャイナ教徒の公益訴訟活動を事例に	西坂 季恵	東京大学 総合文化研究科 超域文化科学文化人類学	博士後期課程
2023 (R5)	500	1950年代の中国共産党のチベット政策	金牧 功大	慶應義塾大学大学院 法学研究科	後期博士課程
2023 (R5)	790	中国近代化のひずみ —中華人民共和国以後の文学における男子学生の表象に着目して	小川 主税	北京第二外国语学院	講師
2023 (R5)	690	近代秘密結社の変容から見た中国南西部地域社会の特質 —哥老会(カロウカイ)を研究対象として	楊家鑫	筑波大学大学院 人文社会科学研究科	博士後期課程
2023 (R5)	1,000	タイ南部のイスラーム社会におけるロヒンギャ難民との共存のあり方	PRATIPPORNKUL RUENGRIN	大阪大学大学院 国際公共政策研究科	博士後期課程
2023 (R5)	1,000	高句麗系金工品の系譜的検討から見る古代東アジアの地域間関係の研究	陳 永強	名古屋大学大学院 人文学研究科	博士後期課程
2023 (R5)	840	仏教とナショナリズム —20世紀ベトナムの仏教諸団体を例に—	金 知雲	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科	博士課程
2023 (R5)	500	戦後東アジアにおける「子ども」と環太平洋移動 —戦災孤児と「少年の町」に着目して	Enkhbayar Nomin- Erdene	筑波大学大学院 人文社会科学研究群	博士後期課程
2023 (R5)	1,000	オーストラリア先住民トレス海峡諸島民の 非白人祖先の系譜をめぐる人類学的研究	木村 彩音	神戸大学大学院 国際文化科学研究科	博士後期課程
2023 (R5)	250	日本語学習とジェンダー:韓国の女性たちを中心に	YANG JINSUK	大阪公立大学	准教授
2023 (R5)	1,000	18世紀後半から19世紀前半における アジア海上貿易の変容とアメリカ商人の参入	大久保 翔平	龍谷大学 経済学部	専任講師
2023 (R5)	850	メコン川下流デルタにおける古代の環境と社会生活の復元 :ベトナム南部・オケオ文化の集落址・コンタイン遺跡の調査	NGUYEN Hoang Bach Linh	金沢大学大学院 人間社会環境研究科	博士課程
2023 (R5)	1,000	インドネシアでのモスク建築様式の 脱土着化に関する大規模データを用いた量的検証	水野 祐地	アジア経済研究所 地域研究センター 東南アジア研究グループ	研究員
2023 (R5)	2,000	国際会議:Well-being and Social Inequality in East Asia (東アジアにおけるウェルビーイングと社会格差)	荒木 啓史	香港大学	助教授
2023 (R5)	1,960	日本における第二次世界大戦の長期的影響に関する学際シンポジウム2024 Interdisciplinary Symposium on World War 2 and its Long-term Effects in Japan 2024	森 茂起	甲南大学 甲南大学人間科学研究科	名誉教授 客員研究員
2023 (R5)	1,200	東ティモール独立後の暮らしと社会の現場から	福武 慎太郎	上智大学	教授
2023 (R5)	1,200	中国共産党中央局の研究——中国の広域統治機構 1949-1966	黄 喜佳	武蔵野大学 法学部 政治学科	専任講師
2023 (R5)	1,200	性/生をめぐる闘争—台湾と韓国における性的マイノリティの運動と政治	福永 玄弥	東京大学 教養学部	准教授
2024 (R6)	900	中国近代化のひずみ —中華人民共和国以後の文学における男子学生の表象に着目して	小川 主税	北京第二外国语学院	日本語学院 外国人講師
2024 (R6)	960	近代秘密結社の変容から見た中国南西部地域社会の特質 —哥老会(カロウカイ)を研究対象として	楊家鑫	筑波大学大学院 人文社会科学研究科	博士後期課程
2024 (R6)	430	高句麗系金工品の系譜的検討から見る古代東アジアの地域間関係の研究	陳 永強	名古屋大学大学院 人文学研究科	博士後期課程



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2024 (R6)	730	仏教とナショナリズム —20世紀ベトナムの仏教諸団体を例に—	金 知雲	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究科	博士課程
2024 (R6)	1,000	オーストラリア先住民トレス海峡諸島民の非白人祖先の 系譜をめぐる人類学的研究	木村 彩音	大阪経済法科大学 国際学部	任期付准教授
2024 (R6)	400	日本語学習とジェンダー:韓国の女性たちを中心に	YANG JINSUK	大阪公立大学	准教授
2024 (R6)	1,000	パリ講和会議における人種平等提案と東アジア :マルチ・アーカイバル手法に基づいて	江 子正	京都大学 法学研究科法制理論専攻	博士後期課程
2024 (R6)	960	モンゴル国における家畜の交換に関する文化人類学的研究	BAT-OCHIR BALJINNYAM	総合研究大学院大学 文化科学研究科	博士課程
2024 (R6)	450	1910~1920年代モンゴル国における近代政治概念の受容 —ブリアート・モンゴル知識人の行動と思想を通して—	ZHONG BOER	東京外国語大学	非常勤講師
2024 (R6)	500	1960年代中央アジア映画に見られる自己表象:文化的ヒエラルキーに おける中央アジア文化人の戦略と民族アイデンティティ	松元 晶	北海道大学大学院文学院	博士後期課程
2024 (R6)	280	インド・パンチャヤト制度における行政と政治の実践 —西ベンガル州ジャールグラム県アグイボニ村での聞き取り調査から—	牧 杏奈	明治大学 専門職大学院 ガバナンス研究科	助教
2024 (R6)	740	江戸時代における明の遺民の来朝と文化交流—張斐の事例を中心に—	顧 嘉晨	東京大学大学院 人文社会系研究科 アジア文化研究専攻	博士課程
2024 (R6)	600	ミャンマーの紛争当事者としての国境認識とネットワーク :1988年民主化運動とタイ国メーソートを事例に	木村 亨	立教大学 異文化コミュニケーション研究科 異文化コミュニケーション専攻	博士前期課程二年
2024 (R6)	600	清末中国地方エリートの対外認識と「国家」の形成 —各省諮議局の地方交渉に対する議論をめぐって(1906-1912)	趙 楚楚	東京大学・大学院 総合文化研究科・ 地域文化研究専攻	博士後期課程
2024 (R6)	750	中国の国有企業改革と地方政治の構造変動	早田 寛	慶應義塾大学大学院 法学研究科	博士後期課程
2024 (R6)	660	文明の交錯地における価値規範の変遷 —中央アジアの脱炭素化にみる小国の価値規範の変容と大国の影響—	氏居 綾香	秋田大学大学院 国際資源学研究所	博士後期課程
2024 (R6)	600	14世紀イル・ハーン朝における東西学術交流—『珍貴の書』を中心に—	對馬 稔	京都大学大学院文学研究科	博士後期課程
2024 (R6)	600	1910年日韓併合に対するアジア主義の思想的影響の解明 —玄洋社の天皇論に着目して	尹粹娟	京都大学大学院 人間・環境学研究所 共生文明学専攻	博士後期課程
2024 (R6)	540	清末中国の学校唱歌と日本	呂政慧	名古屋大学大学院人文学研究科 日本文化学講座	博士候補研究員
2024 (R6)	800	中国西北地域における金融の近代化 —甘肅省銀行の制度規定との運行実態を中心に(1939-1949)—	王 春信	筑波大学 人文社会科学研究所	一貫制博士課程
2024 (R6)	800	ヤムイモと現金の贈与から探るニューカレドニア先住民 カナックの市場経済との共存	増田 桃佳	東京大学大学院 医学系研究科 人類生態学教室	博士課程
2024 (R6)	470	中華民国期上海における移民・地方劇・ジェンダー :浙江同郷組織による越劇チャリティ公演に着目して	手代木 さづき	京都大学大学院文学研究科	博士後期課程
2024 (R6)	600	インドネシアの国策紙芝居は何を伝えたのか? —オランダ戦争資料研究所蔵資料の分析から—	邱 昱翔	大阪公立大学 都市文化研究センター	研究員
2024 (R6)	2,000	国際シンポジウム:東南アジアにおける海辺居住のレジリエンス —三陸被災地との対話をまじえた地域間比較	長津 一史	東洋大学社会学部	教授
2024 (R6)	1,690	67th Meeting of the Permanent International Altaistic Conference	前野 利衣	早稲田大学教育総合研究所	助教
2024 (R6)	1,900	国際会議“Negotiating Asian Spatialities: Historical and Contemporary Perspectives on Mobility, Liminality, and Rootedness”の開催	小川 道大	東京大学東洋文化研究所	准教授
2024 (R6)	1,000	感覚の植民地主義:フィリピンのろう文化に着目して	山下 恵理	東京大学東洋文化研究所	特別研究員
2024 (R6)	1,000	帝国日本の植民地兵士研究 —朝鮮人陸海軍特別志願兵の戦中・戦後史—	金 庚昆	一橋大学大学院社会学研究科	特任講師
2024 (R6)	1,200	Beyond Liberal Peacebuilding: Multi-Layered Conflicts and Peacebuilding in Mindanao	谷口 美代子	宮崎公立大学人文学部	教授
2024 (R6)	1,200	評価から問い直す国際開発援助 —独立後のキルギス共和国に対する国際援助の成果と課題—	富樫 マハバット	同志社大学 研究開発推進機構・政策学部	特任助手
2025 (R7)	430	1910~1920年代モンゴル国における近代政治概念の受容 —ブリアート・モンゴル知識人の行動と思想を通して—	ZHONG BOER	東京外国語大学	非常勤講師
2025 (R7)	280	インド・パンチャヤト制度における行政と政治の実践 —西ベンガル州ジャールグラム県アグイボニ村での聞き取り調査から—	牧 杏奈	明治大学専門職大学院 ガバナンス研究科	助教



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2025 (R7)	600	清末中国地方エリートの対外認識と「国家」の形成 —各省諮議局の地方交渉に対する議論をめぐって(1906-1912)	趙 楚楚	東京大学大学院総合文化研究科 地域文化研究専攻	博士後期課程
2025 (R7)	1,000	14世紀イランにおける東西学術交流 :ラシード・アッディーンの学術活動を中心に	對馬 稔	京都大学大学院文学研究科	博士後期課程
2025 (R7)	530	1910年日韓併合に対するアジア主義の思想的影響の解明 —玄洋社の天皇論に着目して	伊 粹娟	京都大学国際高等教育院	非常勤講師
2025 (R7)	410	中国西北地域における金融の近代化 —甘肅省銀行の制度規定と運行実態を中心に(1939-1949)—	王 春信	筑波大学 歴史人類学専攻	一貫制博士課程
2025 (R7)	810	中華民国期上海における移民・地方劇・ジェンダー :浙江同郷組織による越劇チャリティ公演に着目して	手代木 さづき	京都大学大学院文学研究科	博士後期課程
2025 (R7)	870	モンゴル時代における道仏二教の交渉に関する思想史研究	孔 詩	東京大学大学院 人文社会系研究科	博士課程
2025 (R7)	700	モン族アイデンティティの再編と政治生態学 :ラオス・シェンクワン県における養蜂の事例から	続木 梨愛	京都大学 人間・環境学研究科	博士課程2年
2025 (R7)	850	象が見た近代移行期ベンガル東部 :社会制度・慣習変容の環境史・文化史的分析	溝淵 智咲	東京大学大学院人文社会系 研究科アジア文化研究専攻 アジア史専門分野	博士課程学生
2025 (R7)	720	バンコク・フワイクワーンにおける中国人新移民の 商業集積と空間形成に関する研究	藥 孟聡	神戸大学人文学研究科 社会動態専攻社会学コース	博士後期課程
2025 (R7)	370	17世紀中国における時間秩序の変容と東アジア世界	劉 明緒	九州大学大学院人文科学府	博士後期課程
2025 (R7)	450	長屋の政治 —マレーシア・サラワク州の先住民イバンをとりまくクライアントリズム—	大室 元	東京大学大学院総合文化 研究科国際社会科学専攻 (国際関係論コース)	博士後期課程
2025 (R7)	940	非-場所における歩行者の質的フローと消費に関する人類学的研究 :ネパール・カトマンズの露天商によるヴァナキュラーな空間価値の創造	北嶋 泰周	京都大学大学院アジア・ アフリカ地域研究研究科	5年一貫制博士課程
2025 (R7)	800	華南社会における仏教組織の近代の変容に関する比較研究 :南台湾の釈教と中国広東省の香花仏教の事例から	ケイ 光大	国立民族学博物館	外来研究員
2025 (R7)	630	近代韓国における進化論の受容と変容 —作家・李光洙による丘浅次郎の受容を基点として—	松原 えみ	東京大学大学院人文社会系 研究科アジア文化研究専攻	博士課程
2025 (R7)	470	近代韓国における仏教史叙述の形成と展開 :伝統と近代化の交差点	小河 寛和	大谷大学	助教
2025 (R7)	500	19世紀末日英関係における「帝国間交渉」の始動と移民・通商問題	田中 佑	成蹊大学文学部	助教
2025 (R7)	690	ベトナムにおける女性の戦争体験と記憶の再構築	張 雅	大阪大学国際機構	特任助教
2025 (R7)	560	万宝山・朝鮮事件と東アジア国際情勢—満洲現地社会の視点から	金子 豊	京都大学大学院文学研究科 現代史学専修	博士後期課程
2025 (R7)	700	主権国家体制を越える脱植民地化の可能性 —戦後台湾における自己決定と世界連邦運動のつながりを中心に—	張 彩薇	京都大学白眉センター	特定助教
2025 (R7)	500	中国内陸都市における公共衛生事業の展開 —1920年代の成都を中心に	李 雨桃	筑波大学 人文社会科学研究群	博士後期課程
2025 (R7)	670	オセアニアならびにサハリンに拡がる朝鮮人の 親族関係に関する文化人類学的研究	竹田 響	京都大学大学院 人間・環境学研究科	博士後期課程
2025 (R7)	600	中央アジア国境地域における宗教をめぐる葛藤 :モンゴル国バヤン・ウルギー県カザフ自治県を事例に	柴 麗根	神戸大学大学院国際文化学 研究科文化相関専攻 (文化人類学コース)	博士課程
2025 (R7)	660	江戸時代における明儒都敬の『尚書』研究の受容と影響 —東アジア儒学交流の一側面—	湯 青妹	九州大学 人文科学府人文基礎専攻	博士後期課程
2025 (R7)	1,050	インドネシアの国策紙芝居は何を伝えたのか? —オランダ戦争資料研究所蔵資料の分析から—	邱 昱翔	大阪公立大学大学院文学研究科 人文学際研究センター	研究員
2025 (R7)	1,080	宋代(960-1279)における基層社会の構造に関する研究 —江南の市鎮を手がかりとして—	董 媛	大阪公立大学文学研究科 哲学歴史学専攻 東洋史学専修	後期課程
2025 (R7)	430	現代中国におけるコンテンツ産業・文化政策の研究 :生成AI振興と著作権保護のジレンマに着目して	照井 敬生	同志社大学 創造経済研究センター	研究員
2025 (R7)	1,500	国際会議“A Multi-Sited Ethnographic Study of Contemporary Asian Performing Arts: Institutionalization, Transmission, and Technology”の開催	竹村 嘉晃	大阪経済大学国際共創学部	准教授
2025 (R7)	1,200	国際会議(TTRA APac 2026) :Redefining Responsibility in the Future of Tourism: Ethics, Mindfulness, and Stakeholder Engagement in Travel Research” (責任ある観光の未来像:倫理と共創による持続可能な構築を目指して)	ONG YI XUAN	北海道大学大学院メディア・ コミュニケーション研究院 国際広報メディア・観光学院	講師
2025 (R7)	1,700	国際シンポジウム,SNS時代の日中関係とメディア ~「相互憎悪」から「共生」へ	城山 英巳	北海道大学大学院メディア・ コミュニケーション研究院	教授



## ◆助成事業 実施一覧(調査研究・国際学術交流・出版:1990年-2025年)

※年度は、助成決定年度

西暦 (平成)	助成金額 (千円)	研究課題	研究者	助成時の所属	助成時の役職
2025 (R7)	1,200	インド洋海域史からみる「大航海時代」 ― 航路・交易・接触の現場をよみとく ―	和田 郁子	岡山大学学術研究院 社会文化科学学域	准教授
2025 (R7)	1,200	“解決”の檻 ― バレスチナ・ナショナリズムと言説の100年 ―	ハディ ハーニ	明治大学商学部	特任講師
2025 (R7)	1,200	ミャンマー映画の社会史(仮)	山本 文子	八戸工業高等専門学校 総合科学教育学科	助教
2025 (R7)	1,200	インドネシア国軍の変革 ― 権威主義体制下の国軍から民主主義時代の国軍へ ―	矢吹 真二郎	防衛大学校 先端学術推進機構 機構事務室付	係長
2025 (R7)	1,200	絶望と共鳴する抵抗:現代中国における性的マイノリティの社会運動	郭 立夫	筑波大学ヒューマン エンパワーメント推進局	助教

助成事業:全700件 助成者数:478名 助成総額:731,905千円